Victor

取扱説明書

ビクターフラットワイドテレビ

型名 **AV-36X1500**
AV-32X1500

⚠ご使用の前に**安全上のご注意**
（6～11ページ）を必ずお読みください。

DET
Digital Emotional Technology



このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

LCT1263-001A

主な特長

このビクターフラットワイドテレビには、当社が開発した新世代高画質デジタル技術「DET」を搭載しています。

DET(Digital Emotional Technology)とは
地上波放送から衛星デジタル放送のD４フォーマット（525i/525p/750p/1125i）まで、あらゆる映像信号を最適なフォーマットに画素変換して、きめ細かい高密度な映像を実現するデジタル技術です。
この技術は、従来のIP変換（インターレースをプログレッシブに変換）を進化させ、ハイビジョン信号の画素変換（1125iを1125pに変換）を実現しました。これによって、走査線数1500本（地上波放送は525本）の高密度化を実現しました。ジャギー（画像のふちのギザギザ）や画面のチラツキを低減し、これまで表現できなかった緻密な映像も奥行きのある、より美しい映像として再現します。

今の番組を見ながら他のチャンネルの番組を確認できる
裏番組機能
☞44 ページ

12 番組を一度に表示してチャンネルを選べる
番組一覧機能
☞45 ページ

2 つの番組やビデオなどを同時に見る
2 画面機能
☞42 ページ

住所やレシピのメモをとりたい
メモ画面機能
☞43 ページ

横長画面を生かした 7 種類の画面サイズ
画面サイズ切換
☞37 ページ

映画ソフトを自動的に本来の質感で再現
ナチュラルシネマ機能
☞41 ページ

目にやさしく、節電もできる
デジタル E.E. センサー
☞46 ページ

テレビの消し忘れを防ぐ
オフタイマー
☞31 ページ

BS･110度CSデジタルチューナーやD-VHSビデオデッキをよりきれいに見ることができる
D4 端子 2 系統
コンポーネント入力端子1系統装備
☞65 ～ 67 ページ

この取扱説明書について
- 主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。
- イラストは主に AV-32X1500 のものを使用しています。外観などは AV-36X1500 とは多少異なります。

本機を楽しむ前に

このテレビのお買い上げ時の設定は、メリハリのきいた絵づくりになっております。ご家庭の環境に適した映像や効果的な省エネ(節電)をするために以下の3つの設定･調節をされることをおすすめします。

1.映像選択を選びましょう(☞32ページ)

ふだんは**「スタンダード」**でご覧になることをおすすめします。

2.映像調節をしましょう(☞33ページ)

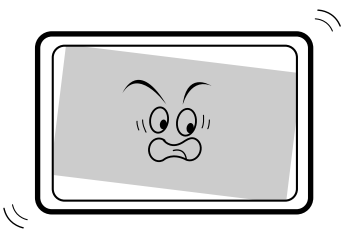
画面がざらついて見えるときは、映像調節の**「ノイズクリア」**を調節してください。

3.節電機能を設定しましょう(☞46、47ページ)

省エネのため節電機能(「デジタルE.E.センサー」、「無信号電源オートオフ」および「テレビ消し忘れ防止設定」)を有効にご使用になることをおすすめします。

映像の傾きが気になるときは、画面の傾き調節をしてください。

テレビは地磁気の影響を受けています。
テレビの設置方向によっては、画面の映像が右上がりになったり、左上がりになることがあります。これは地磁気の影響によるものです。特に画面の大きなテレビでは地磁気の影響を受けやすくなっています。故障ではありません。
28ページの手順にしたがって調節してください。



この取扱説明書を効率良くお役立ていただくために、下記の該当項目から読み進められることをおすすめします。

■ ご使用前に必ずお読みください
「安全上のご注意」☞6 ～ 11 ページ

■ アンテナの接続やテレビの設定がお済みでないときは
「テレビを準備する」☞16 ～ 29 ページ

■「とりあえずテレビが見たい」というときは
「テレビを見る」☞30 ～ 36 ページ

■ いろいろな機能を使いたいときは
「便利な機能で楽しむ」☞37 ～ 45 ページ

もくじ

はじめに

テレビを準備する

テレビを見る

便利な機能で楽しむ

こんなこともできます

受信設定

システムアップ

こまったときは・・・

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

「安全上のご注意」の絵表示

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告
この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。

⚠注意
この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、障害を負ったり、物理的損害が想定される内容です。十分注意してください。

● 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号

一般的注意	指をはさまれないように注意	感電注意

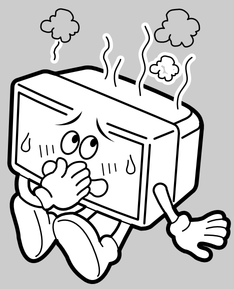
● してはいけない行為（禁止行為）を示す記号

禁止	水場での使用禁止	ぬれ手禁止	分解禁止	接触禁止	水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号

プラグをコンセントから抜く

⚠警告 万一、次のような異常が発生したときは



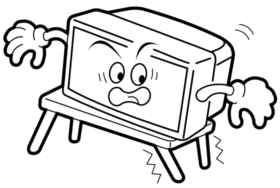
- ●煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- ●画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- ●テレビの内部に水や物が入ってしまったとき。
- ●テレビを落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

⚠ 警告 設置するときの警告

不安定な場所に置かない

ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。



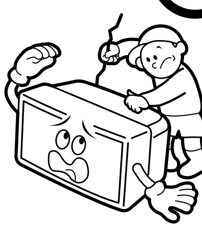
指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しない

表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告 使用するときの警告

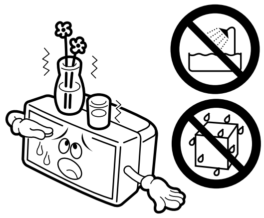
テレビ内部に物を入れない

金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



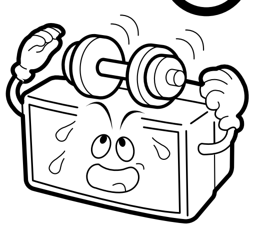
テレビに水をかけない

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
水などの入った容器（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、テレビの上に置かないでください。
また、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用はご注意ください。



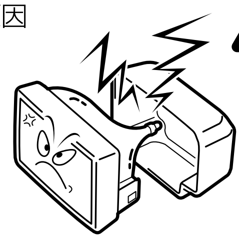
テレビの上に物を置かない

重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



テレビの裏ぶたは外さない

テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



安全上のご注意（つづき）

⚠警告 使用するときの警告

雷が鳴り出したら、テレビやコードに触れない

感電の原因となります。



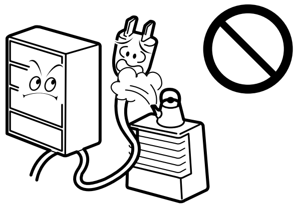
テレビを改造しない

火災・感電の原因となります。

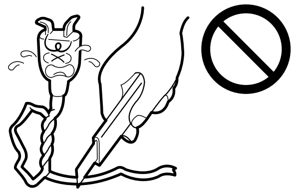


電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。



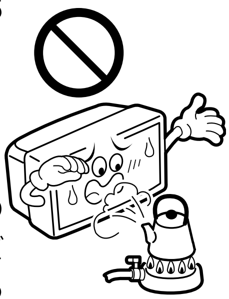
電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



⚠ 注意 設置するときの注意

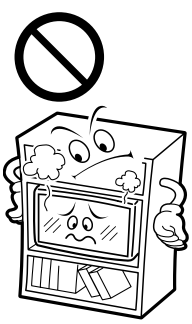
次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
- 熱器具の近くまた、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。



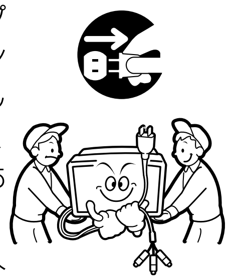
テレビの通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。
- 壁や家具などから10cm以上離す
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- あお向け、横倒し、逆さまにしない



移動するときは接続コード類をはずす

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。
また、テレビは重いので必ず2人以上で持ってください。

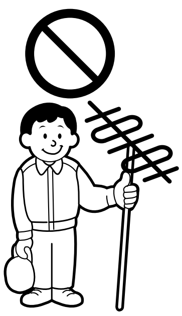


キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する

キャスター止め（受け皿など）で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。

アンテナ工事は販売店に依頼する

技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。
- 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
- BS・110度CSアンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。

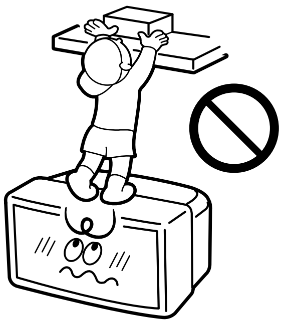


安全上のご注意（つづき）

⚠注意 使用するときの注意

テレビに乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。

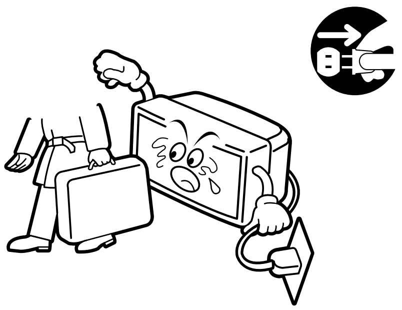


また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



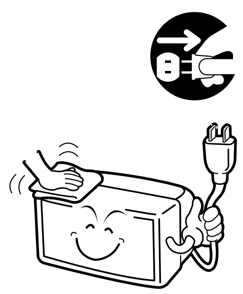
長期間テレビを使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

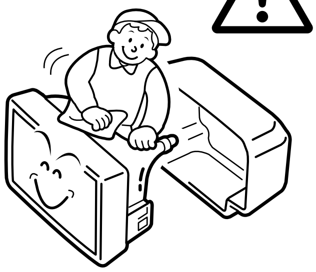


電源プラグのホコリに注意する

電源プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き掃除してください。

1年に1度はテレビ内部の掃除を販売店に依頼する

テレビの内部にホコリがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。



乾電池の使いかたに注意する

電池は間違った使いかたをすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

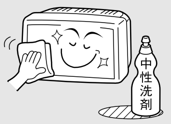
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 種類の違う電池を混ぜて使わない
- 電池ケースのプラス（＋）とマイナス（－）の表示どおりに入れる
- 指定された電池以外は使わない



お手入れのしかた

●キャビネットやブラウン管面の汚れは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。



キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- シンナーやベンジンでふかない
- 殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない



転倒防止の処置をしてください

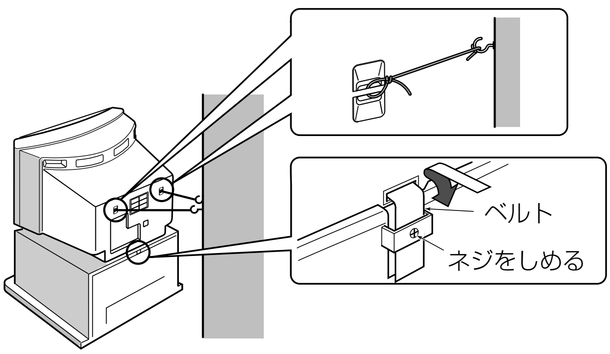
地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき

転倒防止用部品を使って固定してください。

壁や柱などに固定するとき

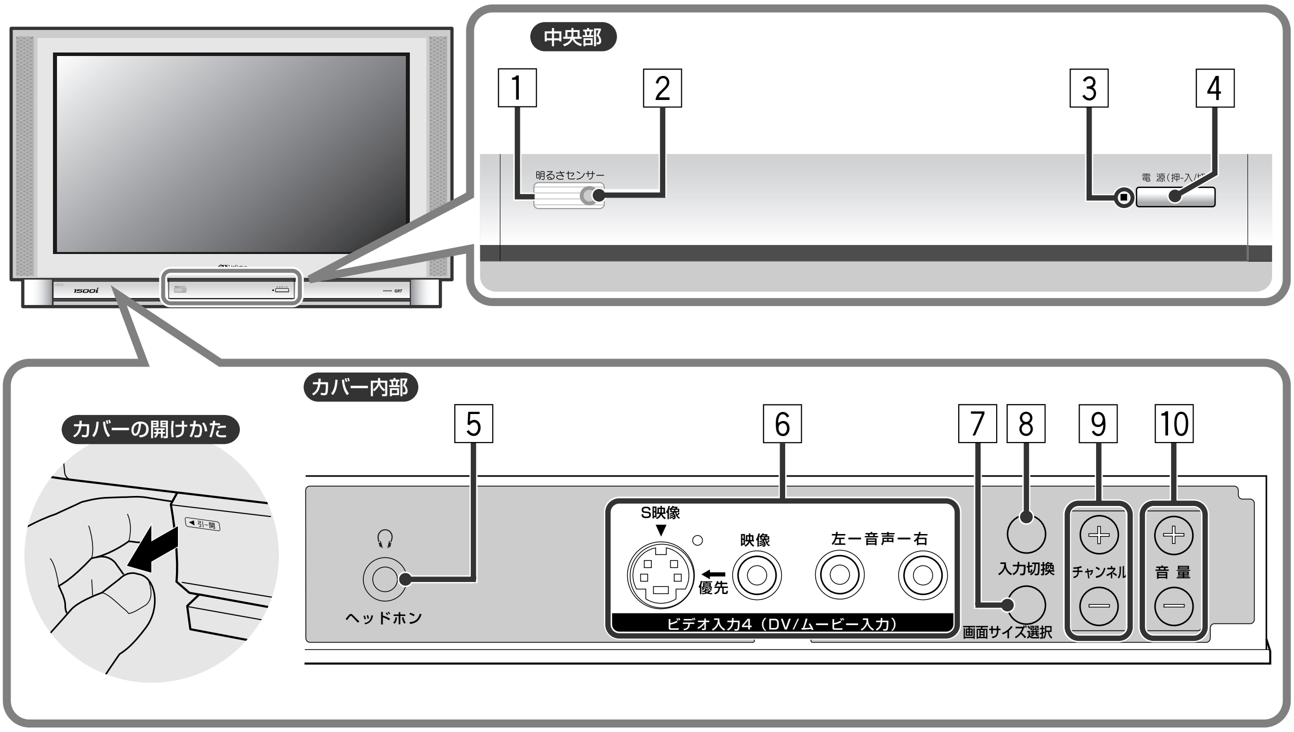
テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。



※説明図は実際の外観と異なることがあります。

各部のなまえ

本体前面



1 **リモコン受光部**

リモコンを操作するときは、リモコンの先端をここに向けます。

2 **明るさセンサー** ☞46ページ

省電力機能の「デジタルE.E.センサー」を利用したとき、周囲の明るさを感知する部分です。

3 **電源ランプ** ☞30ページ

本体の電源が「入」のとき、点灯します。

- 電源が「切」のときでも、各種設定メニューの「BSジャック」が「入」の設定のときには点灯します。

4 **電源ボタン** ☞ 30ページ

本体の電源を入/切します。

5 **ヘッドホン端子**

ヘッドホンをつなぎます。

6 **ビデオ4（DV/ムービー入力）端子**

☞62ページ

ビデオカメラやテレビゲーム機の映像･音声出力端子とつなぎます。

（S映像端子と映像端子を同時につないだときは、S映像端子の入力信号が優先されます）

7 **画面サイズ選択ボタン** ☞38ページ

画面サイズを変更するときに使います。

8 **入力切換ボタン** ☞31ページ

接続しているAV機器の映像を見るときに使います。ご覧になりたい機器を接続しているビデオ入力端子の番号を選びます。

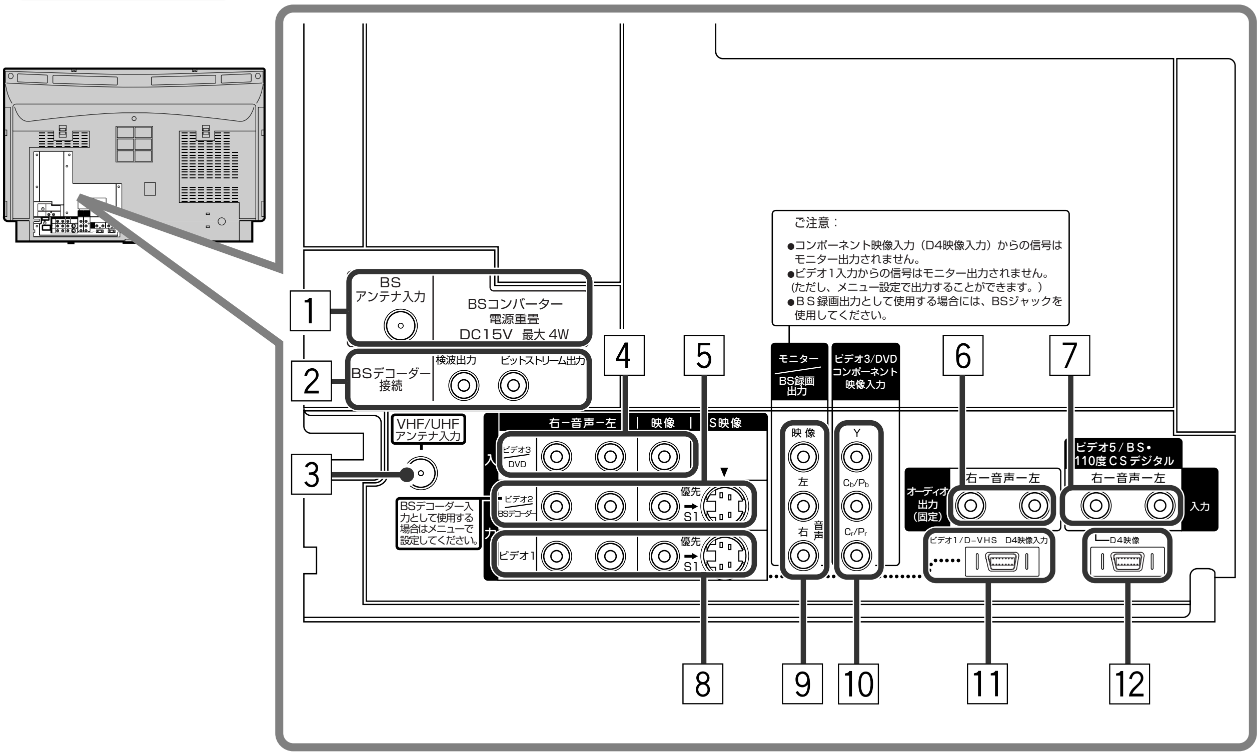
9 **チャンネル+/−ボタン** ☞30ページ

チャンネルを順番に変えるときに使います。

10 **音量+/−ボタン** ☞30ページ

音量を調節するときに使います。

本体後面



1 **BSアンテナ入力端子** ☞19ページ
BSアンテナをつなぎます。

2 **BSデコーダー接続端子** ☞63、64ページ
BSデコーダーのビットストリーム入力端子と検波入力端子へつなぎます。

3 **VHF/UHFアンテナ入力端子** ☞19ページ
VHF、UHFのアンテナをつなぎます。

4 **ビデオ3/DVD入力端子** ☞65ページ
ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの映像･音声出力端子をつなぎます。

5 **ビデオ2/BSデコーダー入力端子** ☞63、64ページ
ビデオデッキまたはBSデコーダーの映像･音声出力端子をつなぎます。
- メニューの設定により、ビデオ2入力端子か、BSデコーダー入力端子かを選ぶことができます。
（S1映像端子と映像端子を同時につないだときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます）

6 **オーディオ出力（固定）端子** ☞68ページ
AVアンプなどの音声入力端子をつなぎます。

7 **ビデオ5/BS･110度CSデジタル音声入力端子** ☞66ページ
BSデジタルチューナーやBS･110度CSデジタルチューナーの音声出力端子をつなぎます。

8 **ビデオ1入力端子** ☞21、64、67ページ
ビデオデッキなどの映像･音声出力端子をつなぎます。
（S1映像端子と映像端子を同時につないだときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます）

9 **モニター/BS録画出力端子** ☞21、67ページ
テレビに映っている映像･音声を出力したり（モニター）、BS（アナログ）放送の映像･音声を出力します。
- 各種設定メニューの「BSジャック」の設定で、モニター出力端子か、BS出力端子かを決めることができます。（☞50ページ）
- D4映像入力（ビデオ1/ビデオ5）端子およびコンポーネント映像端子（ビデオ3）から入力した映像信号は、モニター出力端子からは出力されません。
- 番組一覧中は、モニター出力端子からは出力されません。

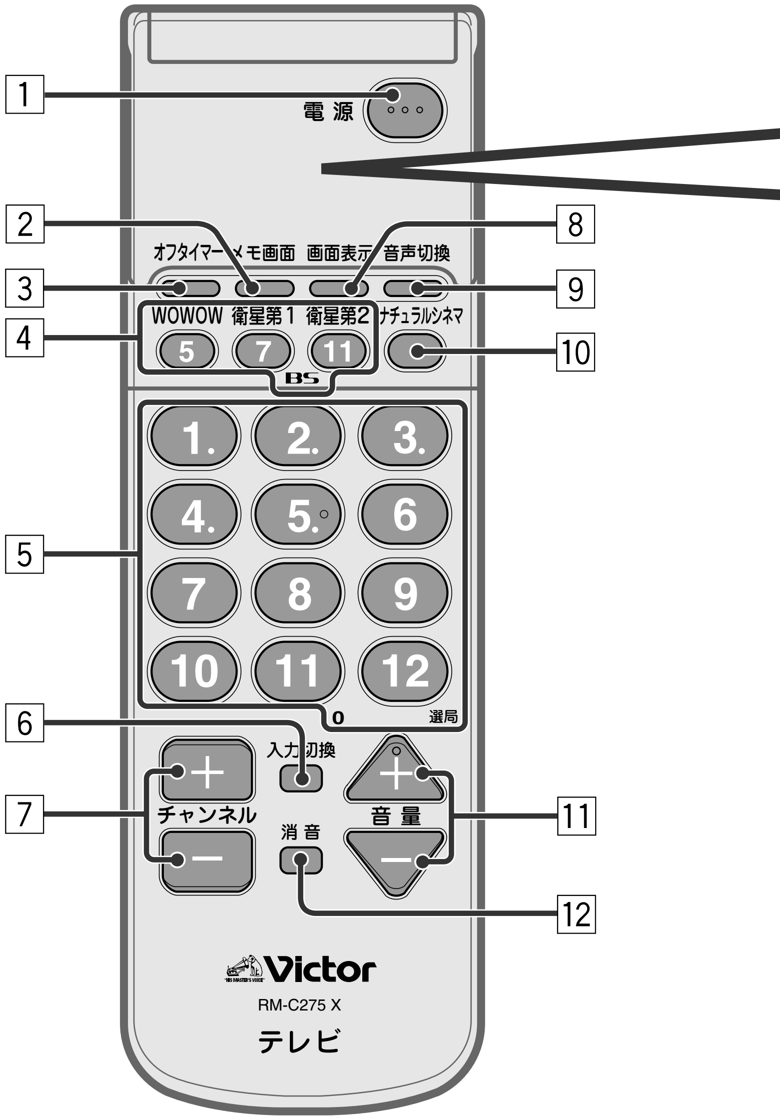
10 **ビデオ3/DVD:コンポーネント映像入力端子** ☞65ページ
DVDプレーヤーなどのコンポーネント映像端子をもった機器をつなぎます。
（コンポーネント映像入力端子に映像信号が入力されているときは、ビデオ3/DVD入力に入力された映像信号よりも優先されます。）

11 **ビデオ1/D-VHS:D4映像入力端子** ☞67ページ
D-VHSビデオデッキなどのD4端子をもった機器をつなぎます。
（D4映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ1入力に入力されたS1映像信号や映像信号より優先されます。）

12 **ビデオ5/BS･110度CSデジタル：D4映像入力端子** ☞66ページ
BSデジタルチューナーやBS･110度CSデジタルチューナーのD4映像出力端子をつなぎます。

各部のなまえ(つづき)

リモコン



1 **電源ボタン** ☞30ページ
電源を入/切します。

2 **メモ画面ボタン** ☞43ページ
押すと2画面に切り換わり、右画面が静止画になります。

3 **オフタイマーボタン** ☞31ページ
一定時間後に電源を切るときに使います。

4 **BSチャンネルボタン** ☞30ページ
BS(アナログ)放送のチャンネルを選ぶときに使います。

5 **チャンネル数字ボタン** ☞30ページ
VHF、UHF、CATV放送のチャンネルを選ぶときに使います。
また設定中に番号を入力するときにも使います。

6 **入力切換ボタン** ☞31ページ
接続しているAV機器の映像を見るときに使います。
- 入力切換ボタンを押したあとに、チャンネル数字ボタン(1.から5.)を押すと、外部入力(ビデオ1からビデオ5)をダイレクトに選択できます。

7 **チャンネル+/−ボタン** ☞30ページ
チャンネルを順番に選ぶときに使います。

8 **画面表示ボタン** ☞31ページ
チャンネル番号や外部入力(ビデオ入力端子)番号などを画面に表示させるときに使います。

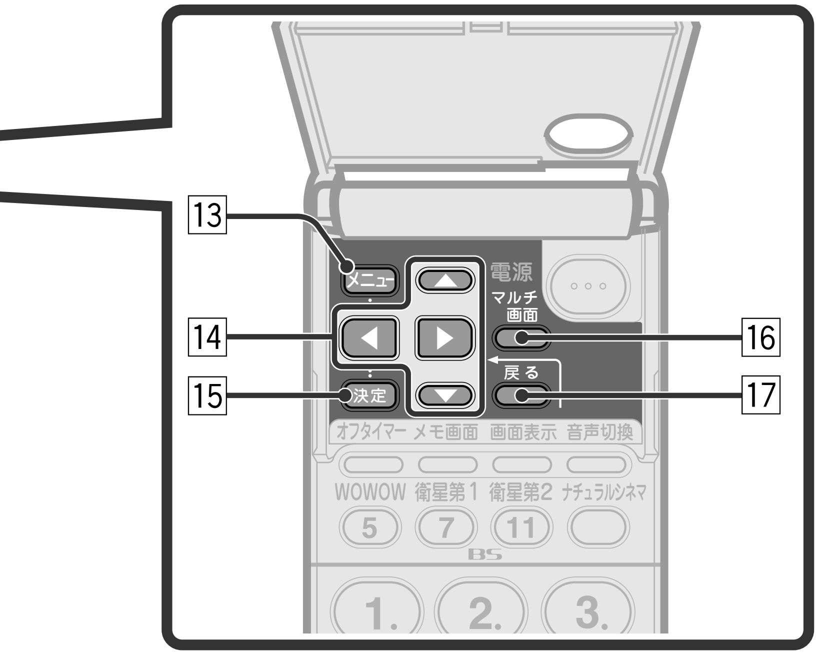
9 **音声切換ボタン** ☞36ページ
二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶときに使います。

10 **ナチュラルシネマボタン** ☞41ページ
ナチュラルシネマの設定を変えるときに使います。

11 **音量+/−ボタン** ☞30ページ
音量を調節するときに使います。

12 **消音ボタン** ☞31ページ
一時的に音を消すときに使います。もう1度押すと元の音量に戻ります。

ふたの中



13 **メニューボタン**
押すとメニューが表示されます。

14 **カーソル（◀/▶/▼/▲）ボタン**
メニューの項目を選ぶときや設定を変えるときに使います。

15 **決定ボタン**
選んだ項目や設定を決定するときに使います。

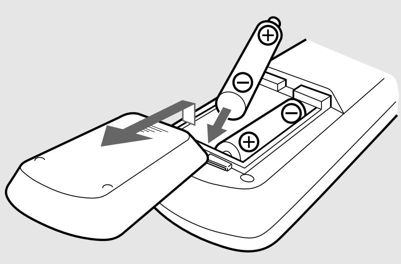
16 **マルチ画面ボタン** ☞42、44、45ページ
押すとマルチ画面（2画面、裏番組、番組一覧）を選ぶ画面（アイコン）が表示されます。

17 **戻るボタン**
前のメニュー画面に戻るときに押します。



● **ふたを閉めるときは**
ふたを閉めるときには、「カチッ」と音がするまで閉めてください。
ふたが閉まっていないと、ボタンが正しく働かないことがあります。

電池の入れかた



単３乾電池を２本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の ⊖（マイナス）側を先に入れてください。

- ●電池に表示されている注意事項をお読みください。
- ●長期間使用しないときは取り出しておいてください。
- ●電池はふつうの使いかたで、６か月から１年間使えます。
ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作しにくくなったら交換してください。

準備の進めかた

テレビを見る前に、次の手順で準備を進めてください。

手順1　付属品の内容を確かめる　☞17ページ

▼

手順2　本機を設置する　☞17ページ

▼

手順3　アンテナをつなぐ　☞18、19ページ

CATVケーブルの接続は、ご契約先のCATV会社にお問い合わせください。

▼

手順4　ビデオデッキをつなぐ　☞20、21ページ

AV機器を接続するときは62〜68ページをお読みください。

▼

手順5　電源を入れる用意をする　☞21ページ

▼

手順6　チャンネルを合わせる　☞22〜27ページ

CATVをご覧になる方は、54、55ページの「CATVチャンネルを設定する」で設定してください。

▼

手順7　地磁気の影響を少なくする　☞28、29ページ

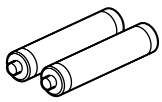
以上で準備は完了します。

手順1 付属品の内容を確かめる

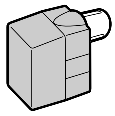
付属品を確認してください。
万一、不足しているものがありましたら、お手数でもお買い上げの販売店またはビクターサービス窓口までご連絡ください。



リモコン
（RM-C275）



単３電池２本
（動作確認用）



アンテナコネクター

- 取扱説明書
- 保証書
- 申込書一式（パンフレット）

手順2 本機を設置する

設置するときの注意点

● 地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき：転倒防止用部品を使って固定してください。

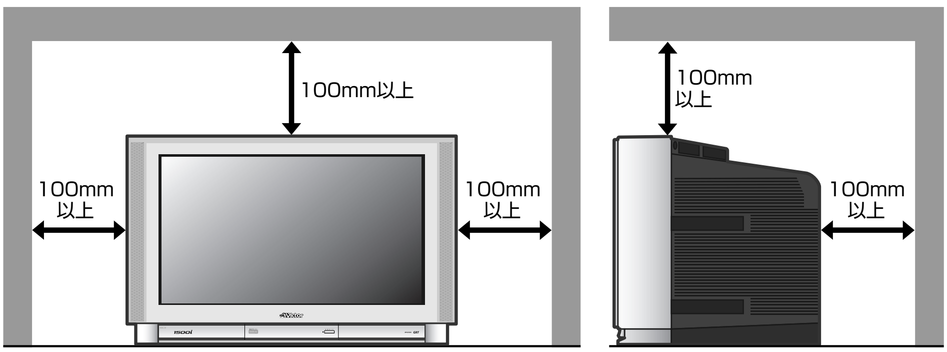
壁や柱などに固定するとき：テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。

安全上のご注意（☞11ページ）をご覧のうえ、確実に固定してください。

● 設置場所によっては、周囲の影響を受け、正しくリモコン操作ができないことがあります。影響の出ない場所に設置してください。

● 放熱をよくするため周囲には下図の空間距離を保つようにしてください。

本機を設置するのに必要な空間

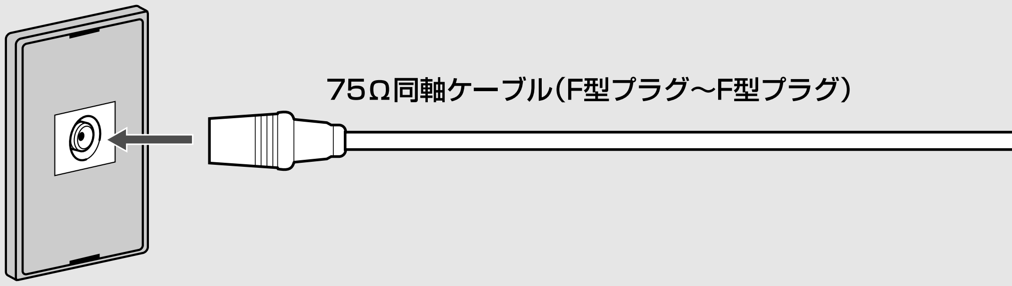


手順3 アンテナをつなぐ

●ビデオデッキを本機に接続するときは、アンテナケーブルはビデオデッキに接続してから本機に接続します。20ページの「ビデオデッキをつなぐ（アンテナ編）」をご覧になって接続してください。

VHF/UHF アンテナの接続

壁面アンテナ端子
（VHF/UHF 混合）



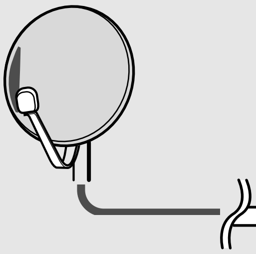
- VHF端子とUHF端子が別々に分かれているときは下をご覧ください。
- 先バラの同軸ケーブルをお使いの場合など、付属のアンテナコネクターの取り付けが必要なときは19ページの「コネクターのつなぎかた」をご覧ください。

BS アンテナの接続

ご注意

個別にBSアンテナを設置しているときはBSアンテナの設定が必要です。接続が終わったら、56、57ページの「BSアンテナを設定する」をご覧になって設定してください。

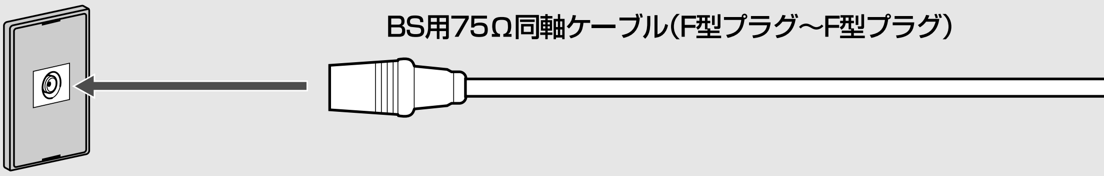
BS アンテナ



BS用75Ω同軸ケーブル（F型コネクター）*

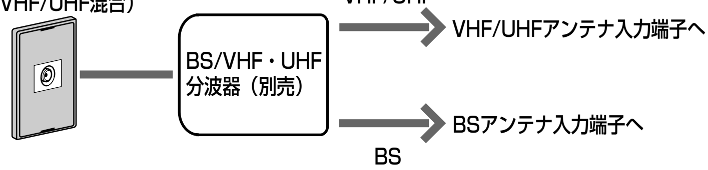
または

壁面 BS アンテナ端子



VHF/UHFとBSが一緒のとき

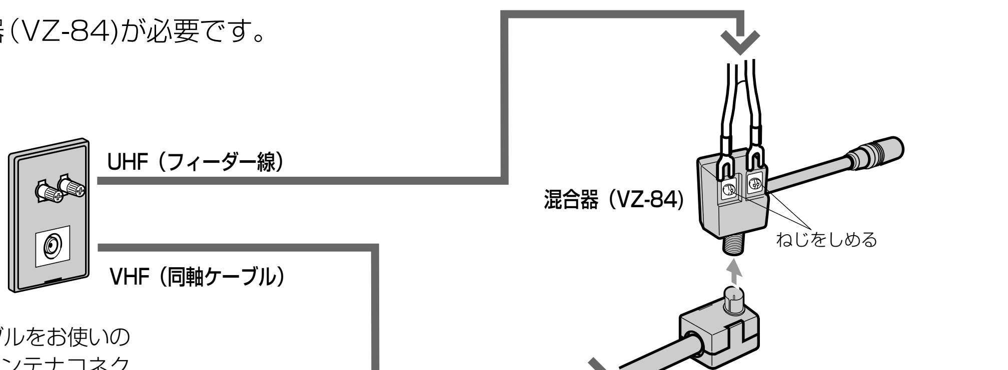
別売りの分波器が必要です。



VHFとUHFが分かれているとき

別売りの混合器（VZ-84）が必要です。

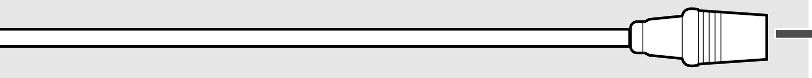
壁面アンテナ端子
（VHF・UHF分離）



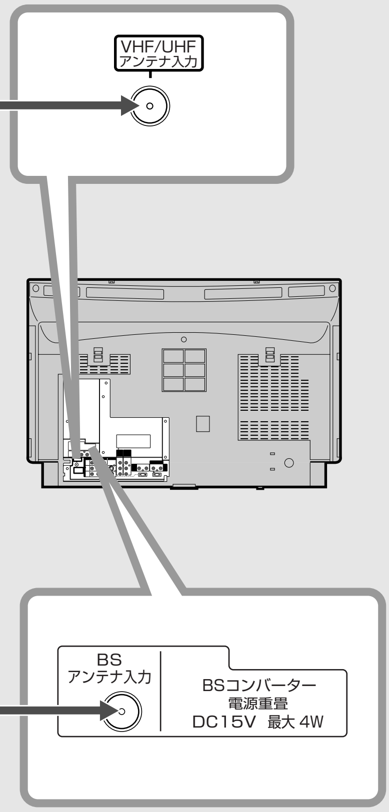
75Ω同軸ケーブルが先バラのときは、付属のアンテナコネクターにつないでから、混合器につなぎます。F型プラグのときはそのまま混合器につなぎます。

- 先バラの同軸ケーブルをお使いの場合など、付属のアンテナコネクターの取り付けが必要なときは19ページの「コネクターのつなぎかた」をご覧ください。

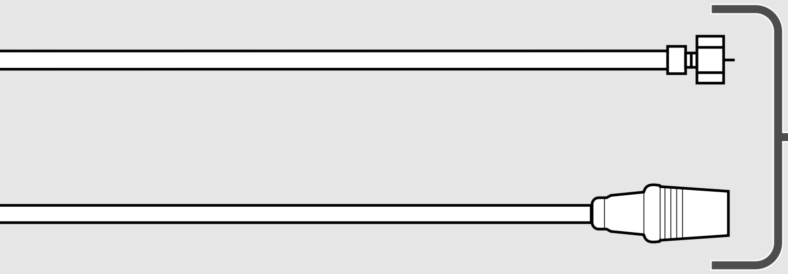
● アンテナの設置・接続は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。
● アンテナケーブルには同軸ケーブル（別売り）をお使いください。フィーダー線の使用はできるだけ避けてください。



本体後面のアンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続します。



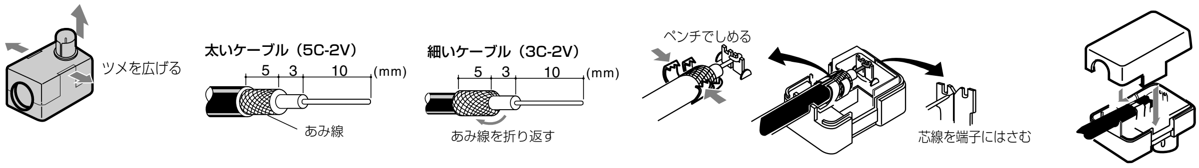
＊ 本機後面のBSアンテナ入力端子にケーブルの芯線を差し込んで、ナットを締め付けてください。
（ケーブルにF型コネクターを取り付けるときは下記の「コネクターのつなぎかた」をご覧ください。）



コネクターのつなぎかた

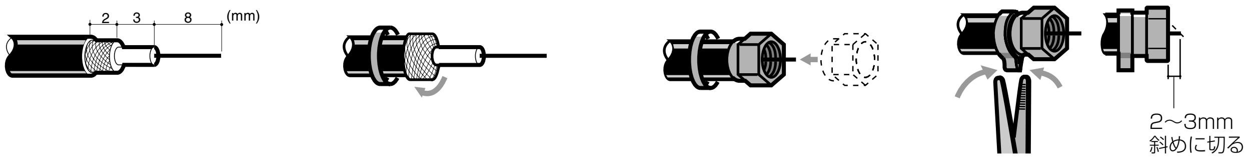
● 付属のアンテナコネクターのつなぎかた（BSアンテナには使用できません。）

1 カバーをはずす　2 ケーブルを加工する　3 ケーブルをつなぐ　4 カバーをつける



● F型コネクター（別売）のつなぎかた

1 ケーブルを加工する　2 リングをとおす　3 コネクターを差し込む　4 リングをペンチで締める



アンテナをつなぐときは

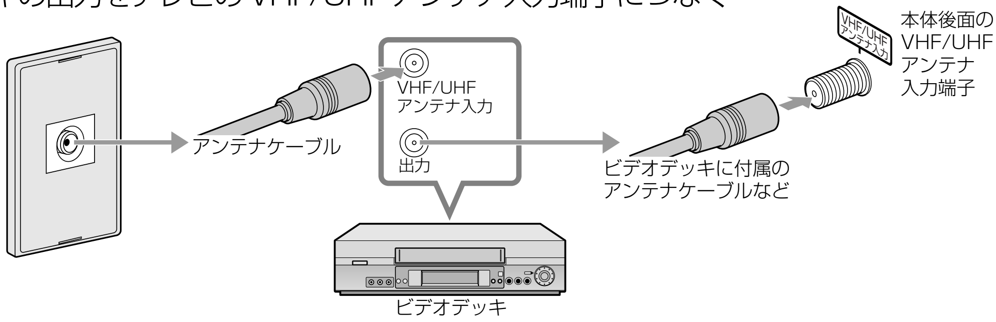
● BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、分波器（または分配器）が必要になります。分波器（または分配器）は妨害を受けにくくするため、金属のケースで作られたものをご使用ください。ご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。
● 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
● アンテナは定期的に点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

手順4 ビデオデッキをつなぐ

アンテナ編

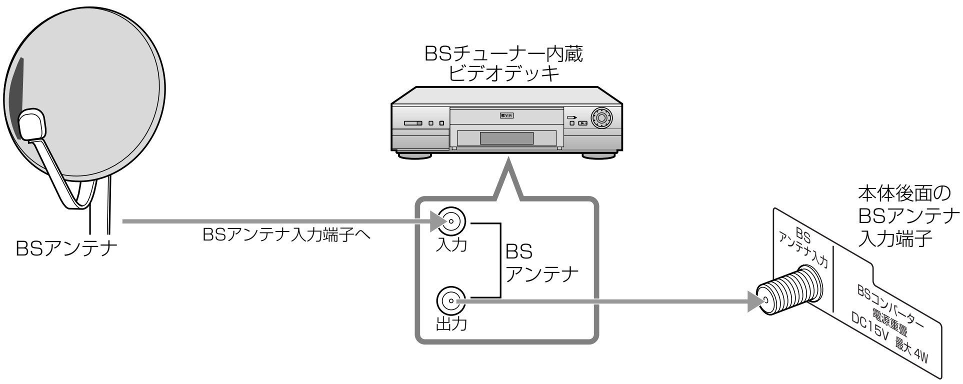
VHF/UHFアンテナをつなぐ

1 アンテナケーブルをビデオデッキにつなぐ
2 ビデオデッキの出力をテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子につなぐ



BSアンテナをつなぐ（BSチューナー付ビデオデッキのみ）

■BSアンテナ出力端子がある場合

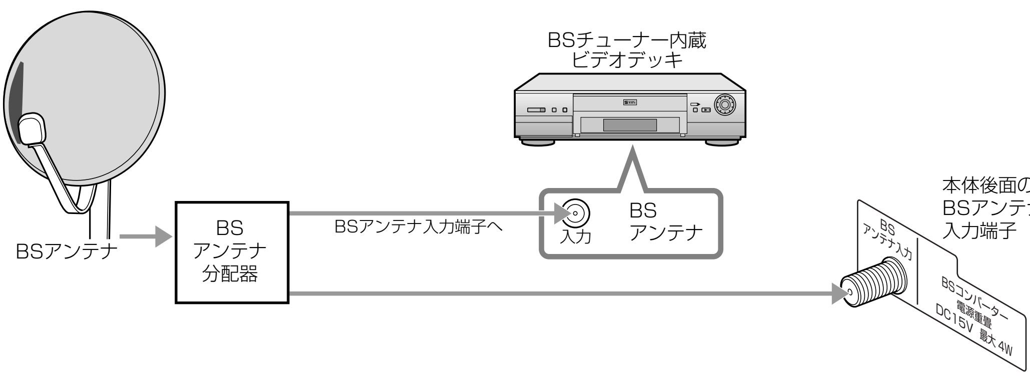


接続後に「BSアンテナへの電源供給設定」（☞56ページ）を次のように行います。

- 個別にアンテナを設置しているとき：**ビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。**
  「BSアンテナへの電源供給設定」で「供給しない」を選び、ビデオデッキを操作してBSアンテナへ電力を供給するように設定する。
- マンション、集合住宅などで、共聴アンテナをお使いのとき：**本機、ビデオデッキ共に供給しません。**

■BSアンテナ出力端子がない場合（BSアンテナ分配器が必要です。）

- BSアンテナ分配器は両通電のものをお使いください。

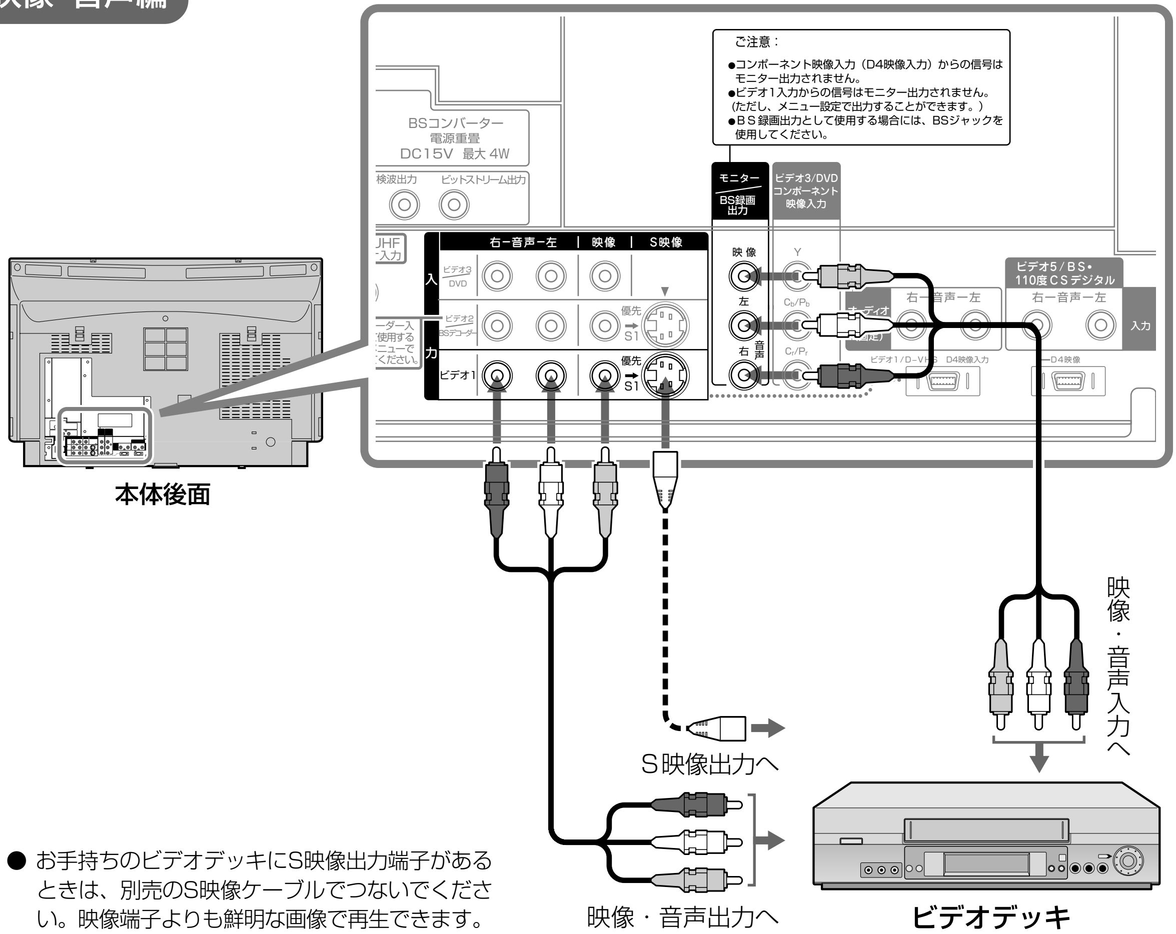


接続後に「BSアンテナへの電源供給設定」（☞56ページ）を次のように行います。

- 個別にアンテナを設置しているとき：**本機またはビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。**
  ・本機から電力を供給する場合：「供給する」を選ぶ
  ・ビデオデッキから電力を供給する場合：「供給しない」を選ぶ
- マンション、集合住宅などで、共聴アンテナをお使いのとき：**本機、ビデオデッキ共に供給しません。**

ご注意:
●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

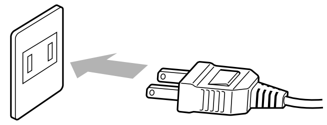
映像・音声編



● お手持ちのビデオデッキにS映像出力端子があるときは、別売のS映像ケーブルでつないでください。映像端子よりも鮮明な画像で再生できます。

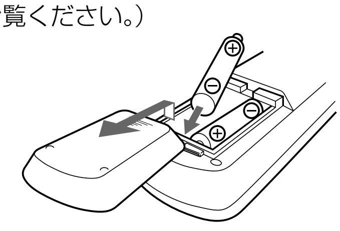
手順5 電源を入れる用意をする

1 電源プラグをコンセント（交流100V）に差し込む

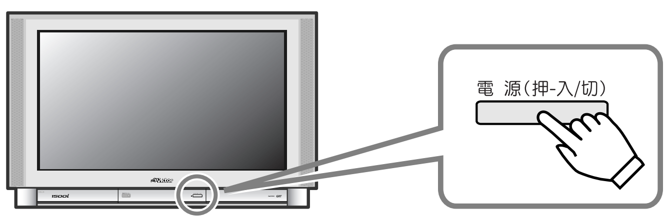


2 リモコンに単3乾電池2本を入れる

●ショートを防ぐため、必ず電池の⊖（マイナス）側を先に入れてください。
（詳しくは☞15ページをご覧ください。）

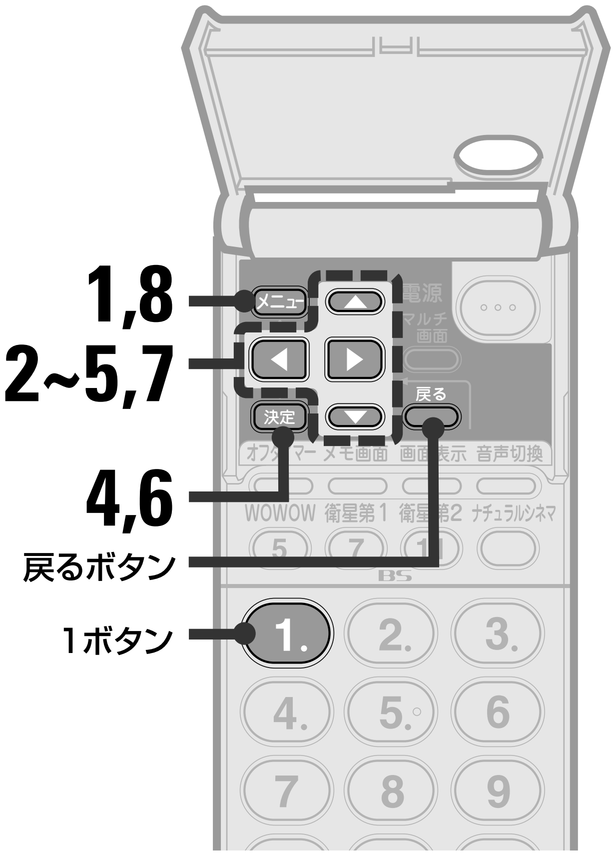


3 電源ボタンを押す



手順6 チャンネルを合わせる

お住まいの地域を選ぶと、チャンネルを一括して自動的に設定します。



● 1ボタンによるメニュー画面表示
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

●設定を途中でやり直すには
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

お住まいの地域名がないとき

24～27ページの地域チャンネル表から、お住まいに近い地域名をさがして設定してください。

うまく受信できないチャンネルがあるときは

お住まいの場所によっては、近隣の地域を選んだ方がうまく受信できることがあります。近県または近隣の地域を選び、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。

例1: 八王子市にお住まいの方で「はちおうじ」で放送が受信できないときは「23区」に設定してください。

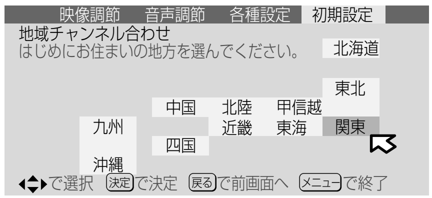
例2: 横浜市にお住まいの方は、はじめに「よこはま2」で設定してください。放送が受信できないときは「よこはま1」に設定してください。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

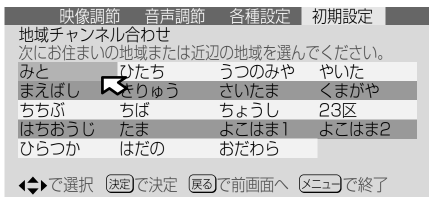
2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」画面を表示させ、「地域チャンネル合わせ」を選ぶ



3 カーソルボタン(◀▶)を押す

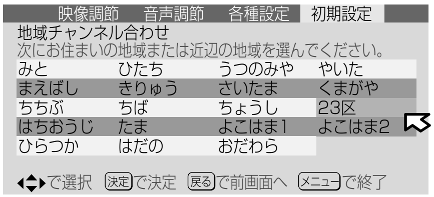


4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの地方を選び、決定ボタンを押す



例:「関東」を選んだとき

5 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの都市を選ぶ



例:「23区」を選んだとき

6 決定ボタンを押す

選んだ地域のチャンネルが自動的に設定されます。
「チャンネル1〜12ボタンの設定変更」画面が表示されます。



7 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して、各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

8 メニューボタンを押して終了する

お買い上げの時の設定に戻すには

手順7で「初期に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

■次のようなときは52、53ページの「チャンネルをひとつずつ設定する」をご覧ください。

受信状態が悪い

「受像微調整」で調節します。

空きチャンネルの設定を変えたい

チャンネル+/−ボタンで切り換えるときに空きチャンネルを選ばないように設定できます(チャンネルスキップ)。
また、空きチャンネルに受信できる他のチャンネルを割り当てることができます。

チャンネルの画面表示を変えたい

お買い上げ時には、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。
チャンネル番号と画面表示が異なるときは、一致するように設定できます。(例えば、42チャンネルを選んだら、画面表示も「42」になるように設定できます。)

ご注意

地域チャンネル合わせはテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、個別にチャンネル合わせを行ってください。(☞52、53ページ)

設定が終わったら28ページへ

地域チャンネル表

リモコンのチャンネル番号

	地域名	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	
都道府県名	地域名 (対応都市)	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	

● 放送局名･受信チャンネルは当社の調査によるものです。
(2002 年 8 月現在)

	地域名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局名・受信チャンネル											
ー		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
北海道	小樽		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
北海道	旭川		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
北海道	名寄			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
北海道	稚内		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
北海道	室蘭		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
北海道	苫小牧		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
北海道	函館		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
北海道	帯広		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
北海道	釧路		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
北海道	網走	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北海道	北見		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森(弘前)	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
青森	八戸		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
青森	むつ				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
岩手	釜石		NHK総合 2				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
岩手	二戸		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
宮城	石巻	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
宮城	気仙沼		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
秋田	大館				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
秋田	大曲		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
山形	鶴岡(酒田)	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビユー山形 22				山形テレビ 39
山形	米沢		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島(郡山)		NHK教育 2		テレビユー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
福島	いわき		テレビユー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
福島	会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸（勝田）	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
茨城	日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
栃木	矢板	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
群馬	桐生	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
埼玉	さいたま（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・春日部・川口・川越）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
埼玉	熊谷	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
埼玉	秩父	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉	千葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
千葉	銚子	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京	23区（昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	八王子	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	多摩	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
神奈川	*1 横浜 1（横浜の一部）	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
神奈川	*1 横浜 2（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
神奈川	秦野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
神奈川	小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野 1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野	長野 2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11	
長野	松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40/11	
長野	飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
長野	岡谷・諏訪				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟（長岡）			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
富山	高岡	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42

チャンネルを合わせる（つづき）

リモコンのチャンネル番号

	地域名	放送局名・受信チャンネル 1	2	
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	

● 放送局名·受信チャンネルは当社の調査によるものです。
（2002 年 8 月現在）

	地域名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
石川	金沢（小松）		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜（大垣）	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
	中津川				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡（清水・焼津）		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士（富士宮）		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
	島田	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
	藤枝	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋（豊川）	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津（鈴鹿・松坂・四日市）	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
	名張	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都（宇治）		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	福知山		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸灘		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
	姫路		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	明石（加古川）		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良（橿原）		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	五條		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
	海南・田辺		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK 教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			

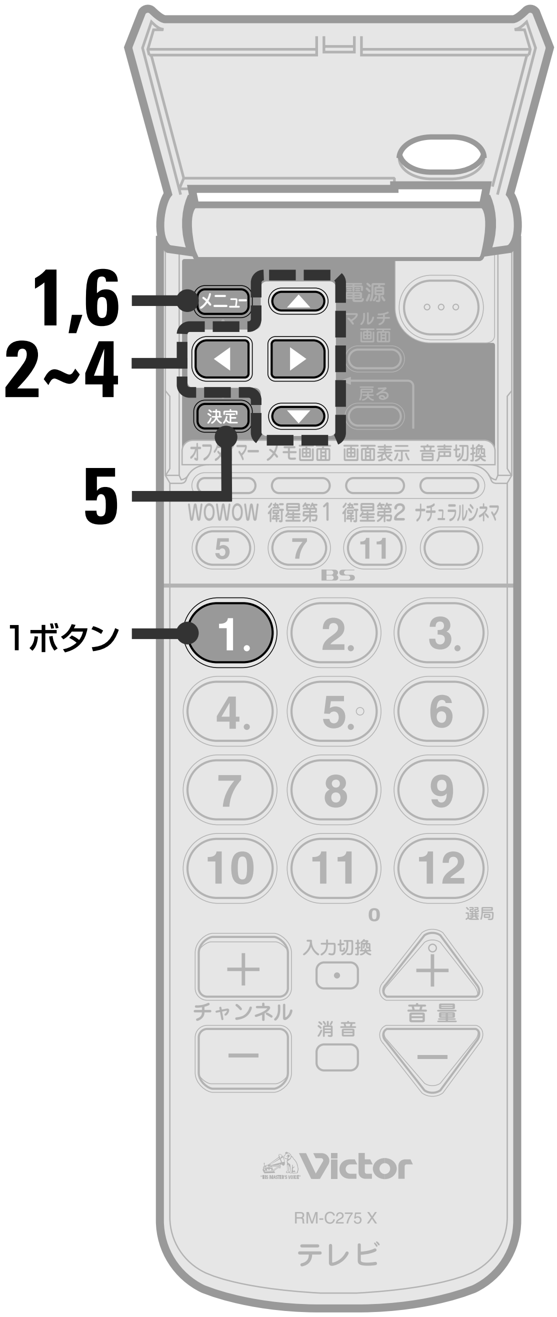
	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山（倉敷）	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	笠岡		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
	尾道	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口（徳山・防府）	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	宇部	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	岩国	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
	丸亀	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
	新居浜		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	今治		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	宇和島	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	行橋		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	諫早	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本（八代）		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分（別府）			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎（都城）						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇（沖縄）		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

手順7 地磁気の影響を少なくする

テレビは地磁気の影響を受けています。この地磁気の影響によって画面が傾いたり、紫や緑の色がつくことがあります。テレビをお楽しみになる前に、できるだけこの影響を少なくしてからお使いください。

- **「映像の傾き調整画面」**:画面の映像がなるべく水平になるように調節します。
- **「地磁気補正画面」**　:画面の四隅が同じくらいの白さになるように調節します。

映像の傾き調整



- **1ボタンによるメニュー画面表示**
  メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

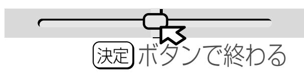
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」画面の「映像の傾き調整画面」を選ぶ



3 カーソルボタン(◀▶)を押す

調節画面が表示されます。



4 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

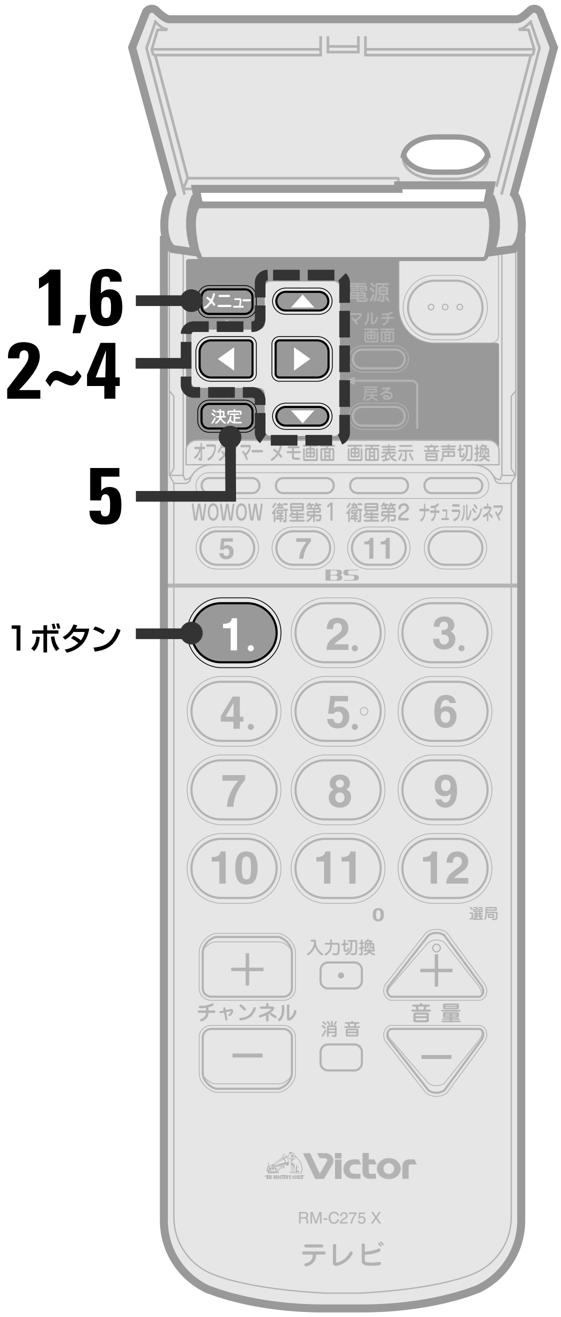
- 画面の映像がなるべく水平になるように調節します。

5 決定ボタンを押す

「初期設定」画面に戻ります。

6 メニューボタンを押して終了する

地磁気補正



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

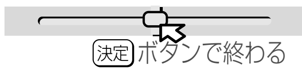
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」画面の「地磁気補正画面」を選ぶ



3 カーソルボタン（◀▶）を押す

調節画面が表示されます。



4 カーソルボタン（◀▶）を押して調節する

● 画面の四隅が同じくらいの白さになるように調節します。

5 決定ボタンを押す

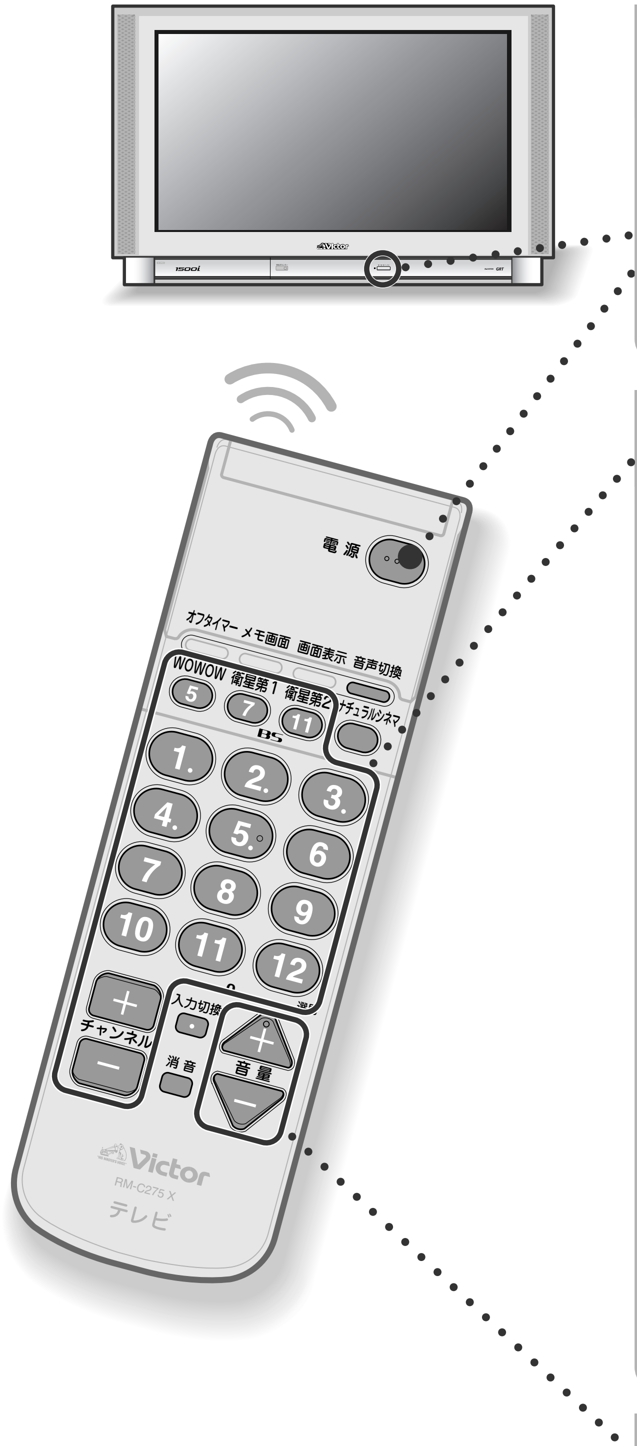
「初期設定」画面に戻ります。

6 メニューボタンを押して終了する

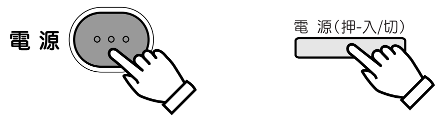
以上でテレビの準備は終了です

ふだんの使いかた

この取扱説明書ではリモコンを使っての操作を説明しています。
テレビ本体にある同じ名前のボタンでもリモコンと同じように操作できます。



1 電源を入れる

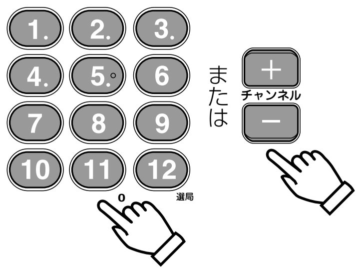


リモコンまたはテレビ本体の電源ボタンを押します。
本体の電源ランプが点灯します。

2 チャンネルを選ぶ

■ 地上波放送/CATVを見るとき

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル+/−ボタンを使ってチャンネルを選びます。選んだチャンネルが画面に表示されます。





画面表示

■ BS（アナログ）放送を見るとき

BSチャンネルボタンを押します。（チャンネル+/−ボタンでも選べます。）選んだチャンネルが画面に表示されます。



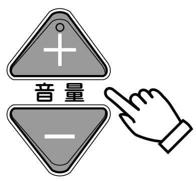


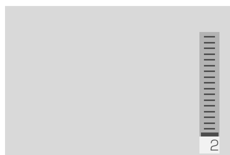
画面表示

- BSチャンネルのWOWOWを見るには、BSデコーダーが必要です。
- BSデジタル放送を見るにはBSデジタルチューナー（別売）が必要です。（☞66ページ）

3 音量を調節する

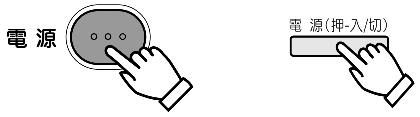
音量+/−ボタンを押すと、画面に音量が表示されます。





画面表示

電源を切るには

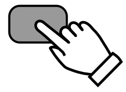


リモコンまたはテレビ本体の電源ボタンを押します。
本体の電源ランプが消えます。

●電源が「切」のときでも、各種設定メニューの「BSジャック」が「入り」の設定のときには点灯します。

急いで音を消すには

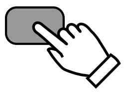
消音



電話がかかってきたときなど、一時的に音を消します。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。

ビデオなどの映像を見るには

入力切換



入力切換
BS7
ビデオ1
ビデオ2
ビデオ3
ビデオ4
ビデオ5

選択中の設定が矢印で示されます。

入力切換ボタンを押すと設定画面が表示されます。
押すたびに、入力が次のように切り換わります。

テレビ放送 → ビデオ1 → ビデオ2[*1] → ビデオ3 → ビデオ4 → ビデオ5 →(テレビ放送に戻る)

[*1] 各種設定メニューの「ビデオ2 へのBS デコーダー入力」を「自動切換する」または「常に使用する」に設定しているときは「ビデオ2」を選べません。(☞63、64ページ)

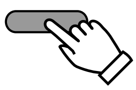
● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

● 外部入力(ビデオ入力端子)の表示名を変更するときや使用していない外部入力をスキップしたいときは、「外部入力の設定を変更する」(☞60ページ)をご覧ください。

● **ビデオ1からビデオ5をダイレクトに選択するには、**入力切換ボタンを押したあとに、チャンネル数字ボタン(1. から 5.)を押します。

チャンネルなどを画面に表示させるには

画面表示



画面表示
入力表示
表示なし

選択中の設定が矢印で示されます。

画面表示ボタンを押すと設定画面が表示されます。
画面表示の設定を行います。

「入力表示」: 画面右上にチャンネル番号や外部入力(ビデオ入力端子)名を表示します。

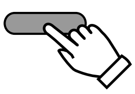
「表示なし」: チャンネルを変えたときや外部入力に切り換えたとき、一定時間チャンネル番号や外部入力(ビデオ入力端子)名を表示します。

● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

● 映像が映っていないときは、表示を消すことはできません。

オフタイマーを使う

オフタイマー



オフタイマー
切り(解除)
30分
1時間
1時間30分
2時間

選択中の設定が矢印で示されます。

テレビを見ながら寝てしまいそうなときなどに、テレビの消し忘れを防ぎます。
設定した時間が過ぎると自動的に電源が切れます。
オフタイマーボタンを押すと設定画面が表示されます。
オフタイマーボタンをくり返し押して、設定したい時間(設定時から電源が切れるまでの時間)を選びます。

残り時間表示

画面右下に表示されます。また、テレビの操作をすると消えます。

再設定または解除

オフタイマーボタンを押し、設定画面を表示して、設定し直します。

● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

● 残り時間表示は、表示を消したときでも動作3分前になると、強制的に表示されます。

お好みの映像にする

必要に応じて、以下の①～③の操作をしてください。ふだんは画質を選ぶ（①）だけでもお楽しみいただけます。

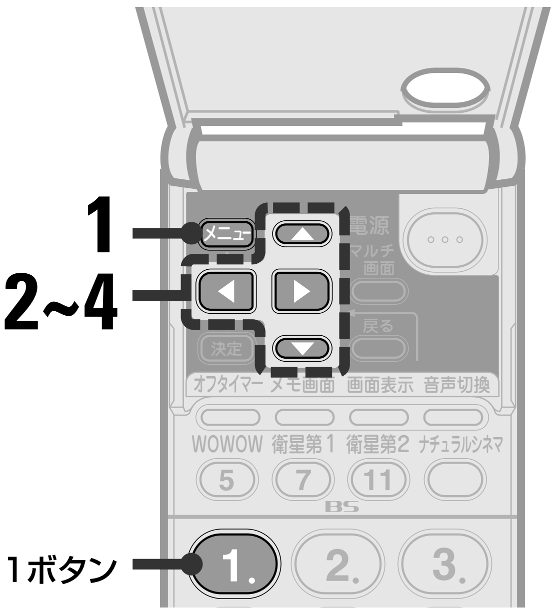
① **画質を選ぶ**
４種類の画質（スタンダード・ダイナミック・シアター・ゲーム）から選びます。

② **映像を調節する**（☞33ページ）
選んだ画質を調節します。

③ **映像をより美しく調節する**（☞48、49ページ）
①で「シアター」の画質を選んだときはさらに細かな調節ができます。詳しい知識をお持ちの方向けの調節です。

● 映像選択や映像調節は、ハイビジョン信号（衛星デジタル放送）とそれ以外（地上波放送やビデオなど）で別々に選択や調節ができます。

画質を選ぶ



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」（全3ページ）の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

映像選択のめやす

スタンダード	ふつうの明るさの部屋でくっきりとした映像を見たいとき
ダイナミック	明るい部屋で明暗のはっきりとしたメリハリのある映像を見たいとき
シアター	映画番組や映画ソフトを楽しむとき
ゲーム	テレビゲームを楽しむとき 明るさをおさえ、輪郭を強調した映像になります

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面を表示させ、「映像選択」を選ぶ



3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに☞マークが表示されます。



例：「スタンダード」を選んでいるとき

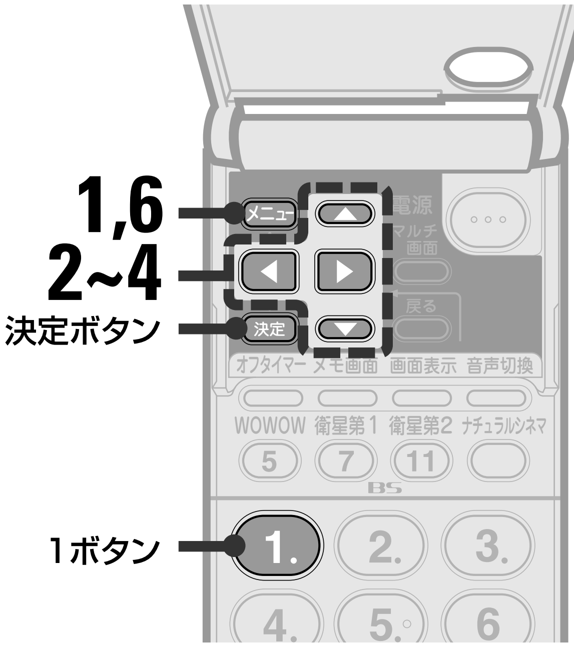
● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して、お好みの画質を選ぶ

選んだ画質に切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

映像を調節する

選んだ画質をお好みに合わせて調節できます。(4種類の画質を別々に調節できます。)



● 1ボタンによるメニュー画面表示
　メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「映像調節」(全2ページ)の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

調節項目の内容と調節のめやす

調節項目	◀	▶		調節のめやす
ピクチャー	薄く	濃く		明るさ・色の濃さを決める
黒レベル	暗く	明るく		見やすい明るさに
色あい	赤っぽく	緑っぽく		健康的な肌色に
色の濃さ	薄く	濃く		(交互に調節)
シャープネス*1	やわらか	くっきり		好みの輪郭に
白バランス	高い色温度	低い色温度		画面全体の色調を選ぶ 高い：標準 低い：赤みが強くなる
ノイズクリア*2	切り	弱い	強い	画面のざらつきが少なくなるように調節

*1 画質に「シアター」を選んでいるときはシャープネスの調節はできません。シアタープロ設定のHシャープネス、Vシャープネスの調節をおこなってください。(☞48、49ページ)
*2 ノイズクリアの調節はカーソルボタン(▲▼)を使います。

お買い上げの時の設定に戻すには

手順2で「映像調節を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押すとお買い上げ時の設定に戻ります。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「映像調節」画面から調節する項目を選ぶ

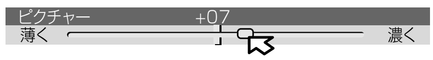


● **「映像調節」画面は2ページ構成です**
　上記画面は1ページ目を表示しています。

3 カーソルボタン(◀▶)を押す

調節画面が表示されます。

例:「ピクチャー」を選んだとき



例:「ノイズクリア」を選んだとき



● 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

4 カーソルボタン(◀▶)で調節する

ノイズクリアの調節はカーソルボタン(▲▼)を使います。

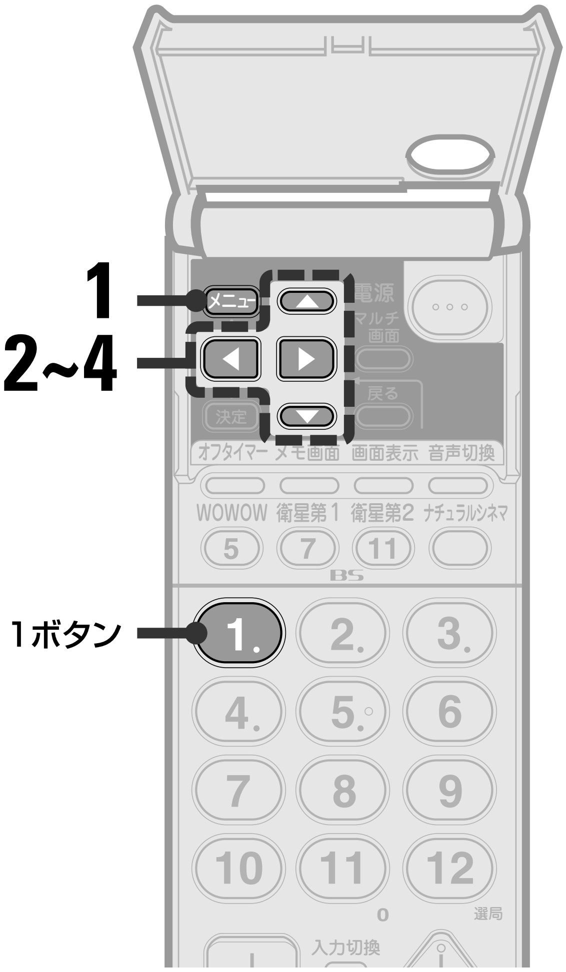
5 他の項目も調節するときは手順2から手順4をくり返す

6 メニューボタンを押して終了する

お好みの音声にする

サウンドモードを選ぶ

4種類のモード（スタンダード、ダイナミック、リラックス、ユーザー）からお好みのモードを選びます。



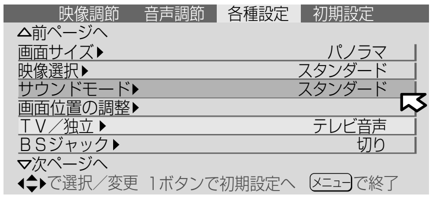
● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」（全3ページ）の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

サウンドモードの種類

スタンダード	音声のバランスがとれた標準モード
ダイナミック	迫力ある音声を楽しむとき
リラックス	ゆったりとしたナチュラルな音声を楽しむとき
ユーザー	音声をお好みで自由に設定し、設定値を記憶させることができます

1 メニューボタンを押して メニュー 画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面の「サウンドモード」を選ぶ



3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところにマークが表示されます。



例：「スタンダード」を選んでいるとき

● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

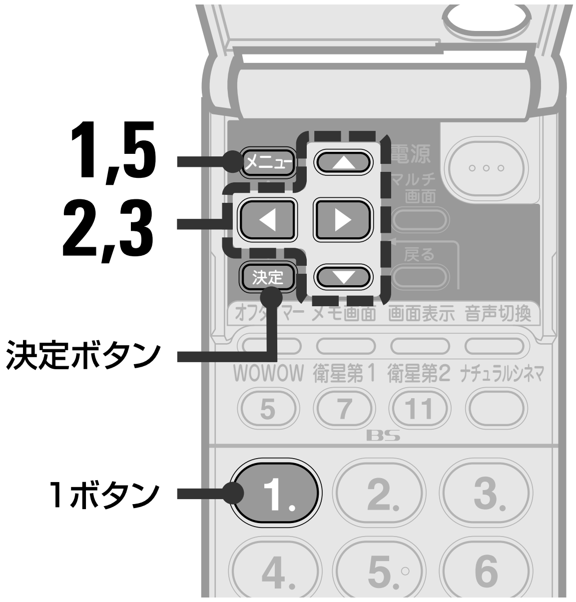
4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して、お好みのモードを選ぶ

選んだモードに切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

音声を調節する

選んだサウンドモードをお好みの音声に調節できます。

●お好みの音声に調節した設定値をユーザーモードに記憶させることができます。



● 1ボタンによるメニュー画面表示
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

音声調節のめやす

調節項目	◀	▶
高音	弱く	強く
低音	弱く	強く
左右バランス	左側が大きく	右側が大きく

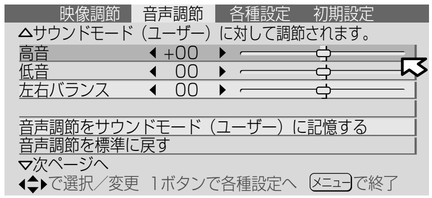
音声調節の設定値をユーザーモードに記憶させるには

■**ユーザーモードのとき：**
音声調節を行うと、設定値は自動的にユーザーモードに記憶されます。

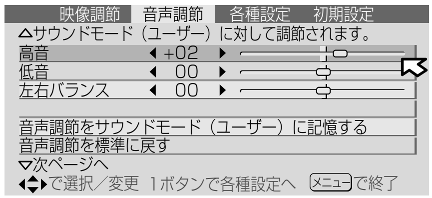
■**スタンダード、ダイナミック、リラックスモードのとき：**
音声調節の設定値をユーザーモードとして記憶させることができます。
音声調節メニュー（手順2）で「音声調節をサウンドモード（ユーザー）に記憶する」を選び、決定ボタンを押します。「音声調節の値をサウンドモード（ユーザー）に記憶しました。」のメッセージが出て記憶されます。

1 メニューボタンを押してメニュー 画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「音声調節」画面から調節する項目を選ぶ



3 カーソルボタン（◀▶）を押して調節をする



4 他の項目も調節するときは手順2から手順3をくり返す

5 メニューボタンを押して終了する

お買い上げ時の設定に戻すには

手順2で「音声調節を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

●4種類のサウンドモードは別々に調節できますが、サウンドモードの切り換えを行うとスタンダード、ダイナミック、リラックスモードの設定値はお買い上げ時の設定に戻ります。

お好みの音声にする(つづき)

音声を切り換える

二重音声放送やステレオ音声放送のときに、聞きたい音声を選びます。

2画面の親画面(左画面)および裏番組の親画面(左画面)を表示 しているときでも、音声の切り換えができます。



1 音声切換ボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに☞マークが表示されます。

音声切換
主音声
副音声 ☞ 例:二重音声放送を受信しているとき
主+副音声

● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

2 音声切換ボタンをくり返し押して、お好みの音声を選ぶ

押すたびに、次のように音声が切り換わります。

二重音声放送受信中は:

→「主音声」→「副音声」→「主+副音声」─┐(最初に戻る)

ステレオ放送受信中は:

→「ステレオ」→「モノラル」─┐(最初に戻る)

しばらくすると、設定画面が消えます。

BS(アナログ)放送のときは

● BSジャック(☞50ページ)が「入り(BS固定)」のときは、音声の切り換えはできません。
● 有料放送をご覧のときはBSデコーダーで切り換えてください。

ご注意

設定画面に選べる項目が1つしかないときは、音声の切り換えはできません。

また、番組一覧(☞45ページ)のときは、音声の切り換えはできません。

画面サイズを変える

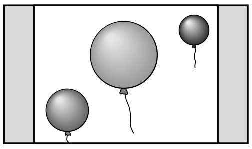
画面サイズの種類

このテレビでは、横縦比（画面サイズ）16：9の横長画面を活かして、いろいろな画面サイズで映像を楽しむことができます。ここでは画面サイズの種類と、その見えかたを説明しています。

ノーマル

●テレビ番組をオリジナルサイズ(4:3)で見るとき

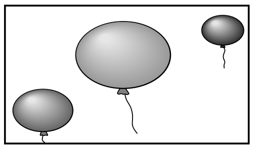
地上波放送の映像は、横と縦の比率が4:3となっています。映像をこのオリジナルのサイズで映します。このとき、左右に帯が残ります。



フル

●テレビ番組を画面いっぱいに拡大して見るとき

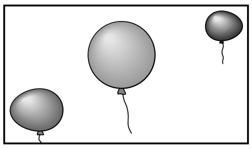
オリジナルサイズのテレビ映像（4：3）を、そのまま画面いっぱいに映します。



パノラマ

●テレビ番組を自然に拡大して見るとき

地上波放送の映像を、不自然に見えないように、横長の画面いっぱいに拡大します。



オートパノラマ

●画面サイズを自動で切り換えたいとき

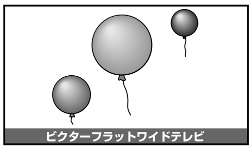
地上波放送のときに選びます。「パノラマ」（または「ノーマル」）「字幕パノラマ」「シネマ」の中から、最適な画面サイズを自動的に設定します。

（38 ページもご覧ください。）

字幕パノラマ

●字幕入りの映画番組を見るとき

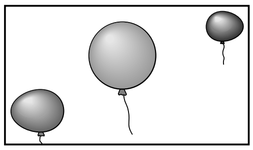
映画番組などで画面下側に字幕の入った部分を圧縮して、字幕が切れないようにします。



パノラマズーム

●テレビ番組を自然に拡大して見るとき

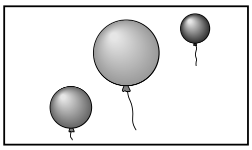
衛星デジタル放送（1125i）で放送されている4:3の映像で、左右に帯がついている画面のときに、横長の画面いっぱいに拡大します。



シネマ

●映画番組を見るとき

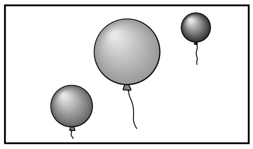
劇場サイズの映画番組や映画ソフトを黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。



シネマズーム

●映画番組を見るとき

衛星デジタル放送（1125i）で放送されている劇場サイズの映画番組や映画ソフトを黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。



画面サイズを変えるときは、ご覧になっている放送や入力によって選べる画面サイズが異なります。

■ 地上波放送やビデオのとき

画面サイズ選択
- オートパノラマ
- パノラマ
- 字幕パノラマ
- シネマ
- フル
- ノーマル

■ 衛星デジタル放送（525i*、525p*）のとき

画面サイズ選択
- パノラマ
- 字幕パノラマ
- シネマ
- フル
- ノーマル

■ 衛星デジタル放送（1125i*）のとき

画面サイズ選択
- パノラマズーム
- シネマズーム
- フル

■ 衛星デジタル放送（750p*）のとき

画面サイズ選択
- フル

（*「用語解説」☞74、75ページ）

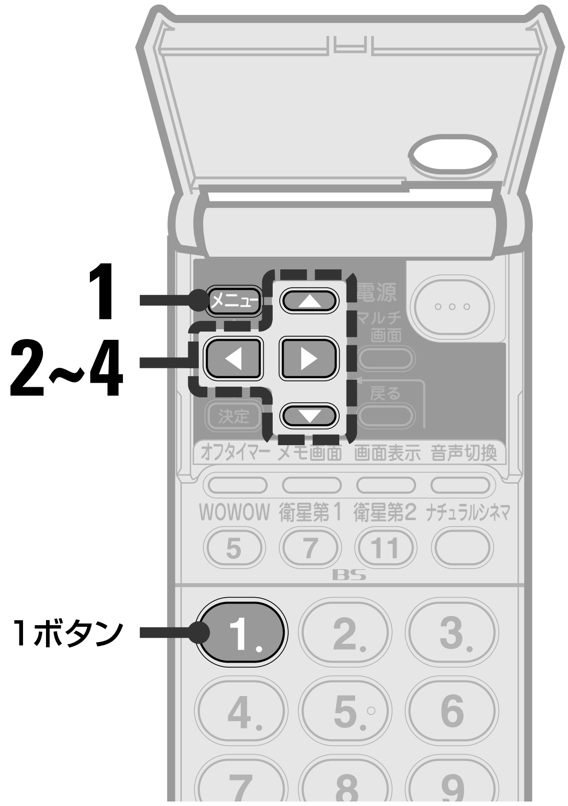
著作権の侵害について

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ選択機能（パノラマ）等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

「ノーマルサイズ」ご使用時は

長期間「ノーマル」サイズでご覧になると、画面左右に帯が残る「焼きつき」が発生しやすくなります。また非常に明るい映像でご覧になると、さらに焼きつきが発生しやすくなります。

画面サイズを選ぶ



● 1ボタンによるメニュー画面表示
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」（全3ページ）の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

本体のボタンで操作するときは

画面サイズ選択ボタンをくり返し押して、お好みの画面サイズを選ぶ
選んだ画面サイズに切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

「オートパノラマ」のときは…

- 「パノラマ」サイズになるか「ノーマル」サイズになるかは、設定により異なります。くわしくは「オートパノラマの画面サイズを設定する」（☞39ページ）をご覧ください。
- 黒帯のある映画や暗い映像では、判別のために数秒間時間がかかることがあります。
- 暗いシーンなど、映像によっては動作しないことや、途中で画面サイズが切り換わることがあります。このときは、「オートパノラマ」以外の画面サイズを選んでください。画面サイズが固定されます。

ワイドクリアビジョン放送*を受信すると…

画面サイズは自動的に「シネマ」に切り換わります。
（*「用語解説」☞74ページ）

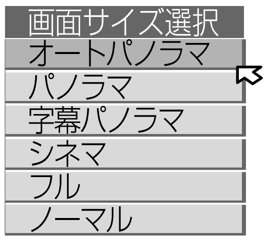
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面を表示させ、「画面サイズ」を選ぶ



3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに☞マークが表示されます。



例:地上波放送のとき

- 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

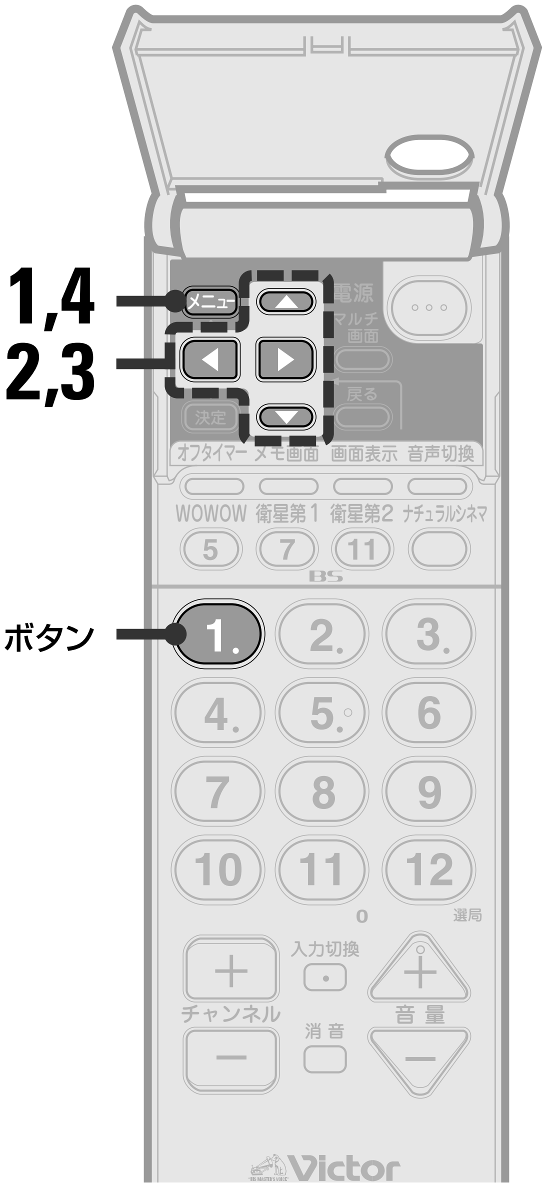
4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して、お好みの画面サイズを選ぶ

選んだ画面サイズに切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

- ご覧になっている放送や入力により、選べる画面サイズが異なります。（☞37ページ）

オートパノラマの画面サイズを設定する

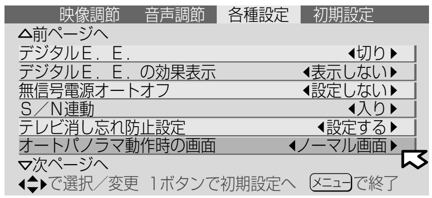
オートパノラマのとき、画面サイズ（横：縦の比率）4：3の映像を、画面いっぱいに拡大して映すか、画面サイズ4：3のままで映すかを設定します。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」（全3ページ）の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押して メニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面を表示させ、「オートパノラマ動作時の画面」を選ぶ



● **「各種設定」画面は3ページ構成です**
上記画面は2ページ目を表示しています。

3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

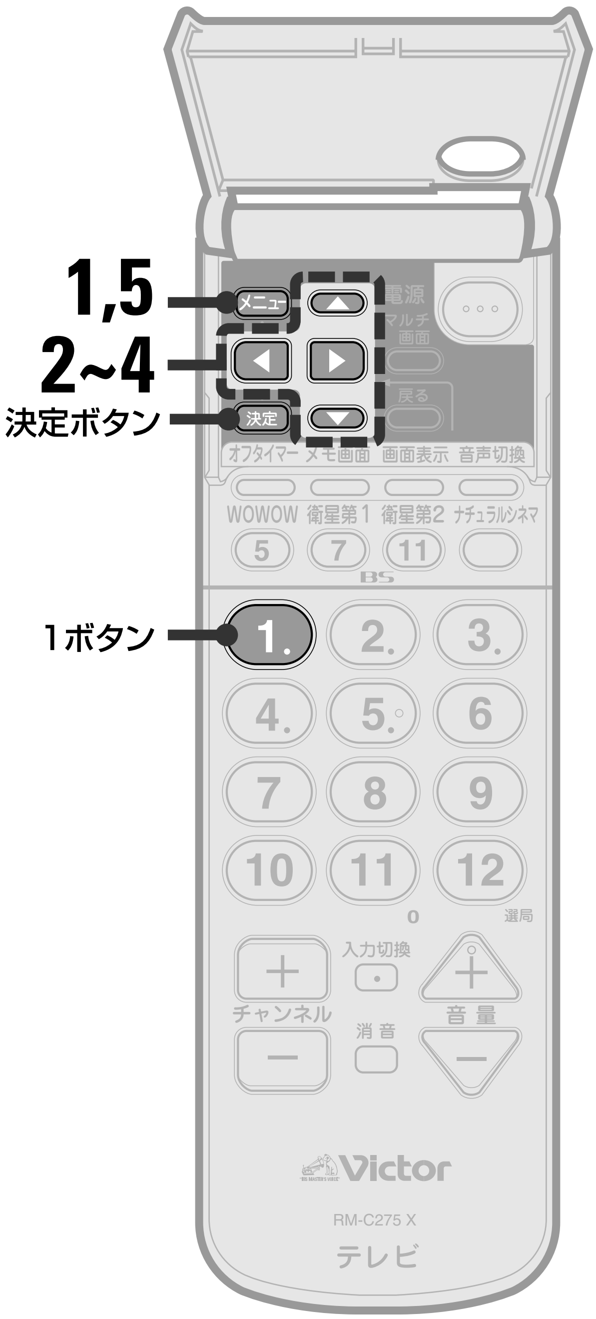
「ノーマル画面」：
画面サイズが4：3の画面になります。パノラマ画面での映像の変形が気になるときに選びます。

「パノラマ画面」：
画面いっぱいの映像になります。

4 メニューボタンを押して 終了する

画面の位置を調節する

映画の字幕や野球放送のスコア表示が隠れてしまうときなどに、画面の上下左右の位置を調節します。



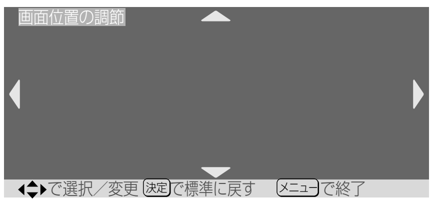
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」画面を表示させ、「画面位置の調整」を選ぶ



3 カーソルボタン(◀▶)を押す

調節画面が表示されます。



4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して画面の位置を調節する

● 標準位置に戻すときは、決定ボタンを押します。

5 メニューボタンを押して終了する

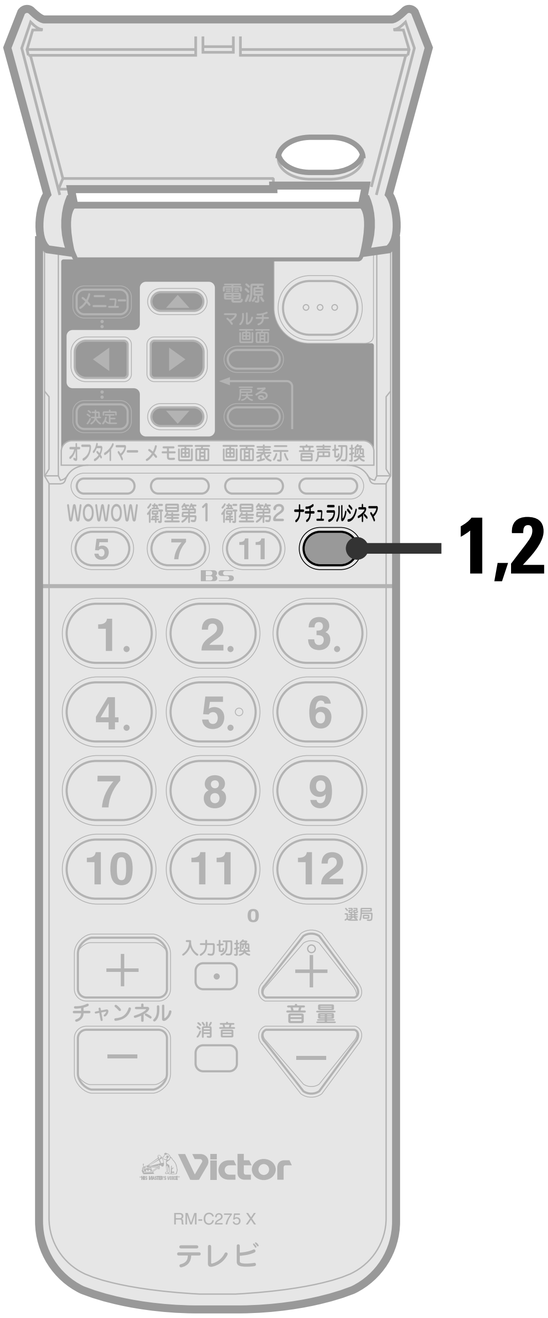
● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」(全3ページ)の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

ご注意

- 画面サイズをノーマルサイズでご覧になっているときは、画面の位置調節はできません。
- 左右の位置調節ができるのは、衛星デジタル放送(1125i)のパノラマズームとシネマズームのときだけです。
- 画面サイズを切り換えると、画面の位置調節の設定は解除されます。

フィルム撮影された映画などをキレイに見る（ナチュラルシネマボタン）

フィルム撮影された映画やアニメをご覧になるときに、動きが速いところの輪郭がぼんやりと見えることがあります。
ナチュラルシネマを使うと、動きの速いところもぼんやり感のない映像でご覧になれます。



1 ナチュラルシネマボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに☞マークが表示されます。



● 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 ナチュラルシネマボタンをくり返し押して設定する

押すたびに、次のように設定が切り換わります。

「オート」:
映像に合わせて自動的に「入り」「切り」します。

「入り」:
常にナチュラルシネマを使います。

「切り」:
そのままの映像で表示します。

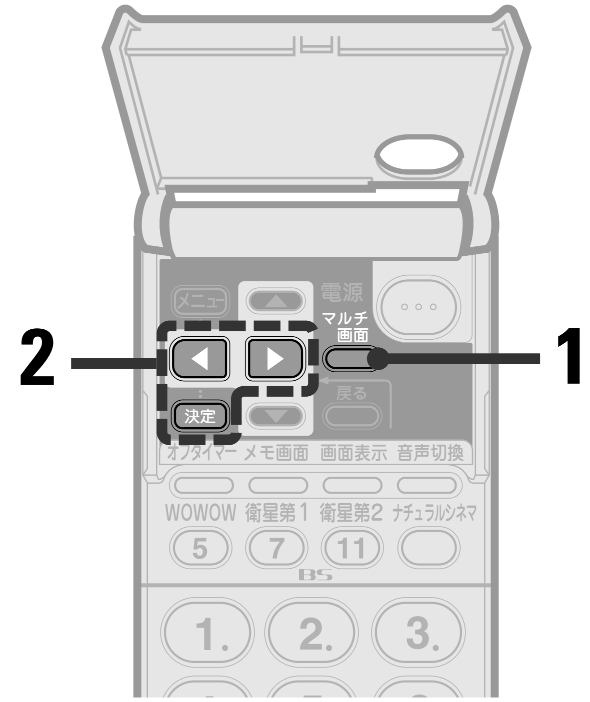
しばらくすると、設定画面が消えます。

ナチュラルシネマに関するお願い

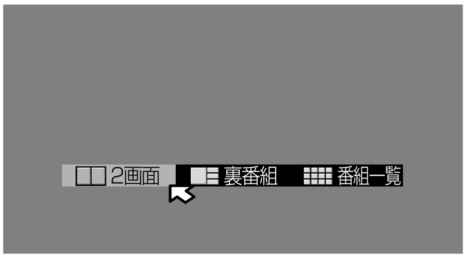
- ●通常は「オート」に設定してください。
- ●地上波放送などではナチュラルシネマを「入り」にすると、輪郭が二重になったり、不自然な映像になることがまれにあります。その場合は、ナチュラルシネマを「切り」にしてお使いください。
- ●2画面中や裏番組表示中、番組一覧中はナチュラルシネマは使えません。
- ●次のような場合は、ナチュラルシネマの設定が「入り」の状態から「オート」に切り換わります。
  - ・電源を切ったとき
  - ・チャンネルや入力を切り換えたとき
  - ・2画面や裏番組、番組一覧に画面を切り換えたとき
  - ・メモ画面（静止画面）に画面を切り換えたとき
- ●プログレッシブ*（525pや750p）を見ているときは切り換えできません。
  （*「用語解説」☞74ページ）

2つの番組を同時に楽しむ
（マルチ画面ボタン・2画面）

異なる番組やビデオなどの映像を、2つの画面で同時に楽しむことができます。



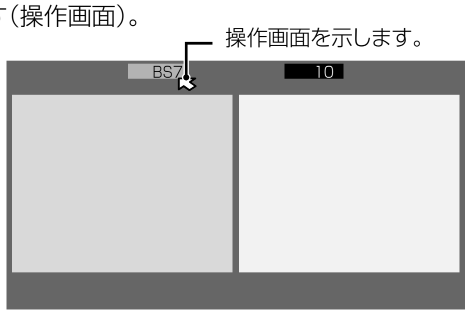
1 マルチ画面ボタンを押して、画面に選択表示を出す



選択表示

2 カーソルボタン（◄►）を押して「2画面」を選び、決定ボタンを押す

2画面表示になります。
それまでご覧になっていた画面が左画面になります（操作画面）。



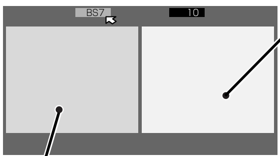
● 音声は操作画面の音声がスピーカー（またはヘッドホン*）から聞こえてきます。

*ヘッドホンをご使用のとき、音声はスピーカーからは出力されません。

● 衛星デジタル放送（1125i、525p、750p）の映像をご覧のとき



2画面で見ることができる組み合わせ



左画面 ＼ 右画面		テレビ VHF／UHF／CATV	テレビ BS(アナログ)	ビデオ1 映像・S映像入力	ビデオ1 D4映像入力	ビデオ2	ビデオ3 映像入力	ビデオ3 コンポーネント映像入力	ビデオ4	ビデオ5 D4映像入力
テレビ	VHF／UHF／CATV	○*	○	○	×	○	○	×	○	×
	BS（アナログ）	○	×	○	×	○	○	×	○	×
ビデオ1	映像・S映像入力	○	○	×	×	○	○	×	○	×
	D4映像入力	○	○	×	×	○	○	×	○	×
ビデオ2		○	○	○	×	×	○	×	○	×
ビデオ3	映像入力	○	○	○	×	○	×	×	○	×
	コンポーネント映像入力	○	○	○	×	○	×	×	○	×
ビデオ4		○	○	○	×	○	○	×	×	×
ビデオ5	D4映像入力	○	○	○	×	○	○	×	○	×

*左右両方の画面に同じチャンネルを映すことはできません。

ご注意

2画面中は･･･

- 次のボタンは操作できません。
  メモ画面、ナチュラルシネマ
- 右画面では音声切換（☞36ページ）はできません。
- 映像調節メニュー以外は調節できません。
- オートパノラマ機能（☞37ページ）は働きません。

1画面に戻すには

ご覧になりたい方の画面を操作画面にして、決定ボタンを押します。選んだ画面の映像が1画面になります。
または、手順1と手順2を行い、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。左画面の映像が1画面になります。

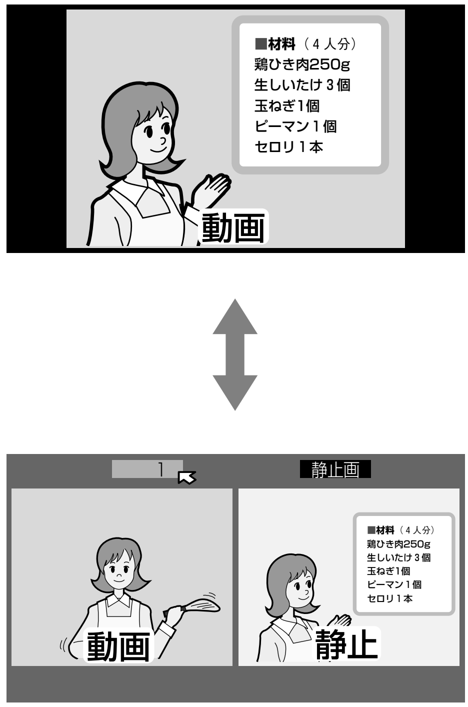
メモ機能を使う
（メモ画面ボタン）

今見ている映像を、メモ画面（静止画面）で見ることができます。
応募先の住所や、料理番組のレシピなどをメモするときに便利です。同時に今まで見ていた番組も楽しめます。



1 **静止させたい場面で、メモ画面ボタンを押す**

押すたびに、次のように画面が切り換わります。



2 **もう1度、メモ画面ボタンを押すと1画面に戻ります**

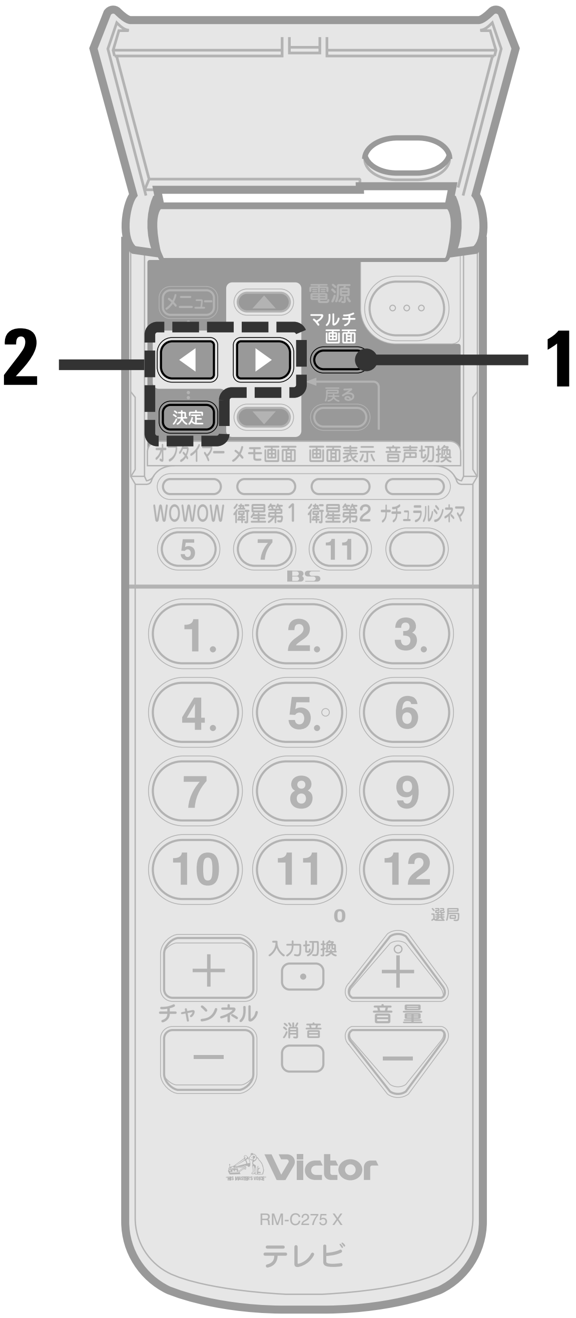
ご注意

- 2画面、裏番組、番組一覧を表示中はメモ画面ボタンは使えません。
- メニューボタンを押すと、メモ画面（静止画面）は解除され、メニュー画面が表示されます。
- チャンネル切換や入力切換を行うと、メモ画面（静止画面）は解除されます。

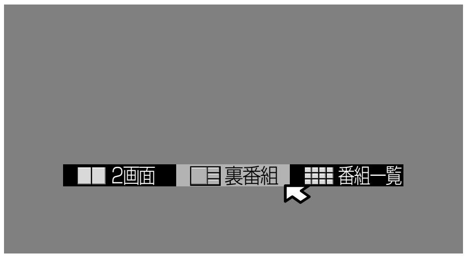
裏番組を見る
（マルチ画面ボタン・裏番組）

現在見ている番組のほかに、3つの番組（裏番組）を同時に映すことができます。

●裏番組は静止画（音声無し）で表示されます。
●裏番組として表示できるのは VHF/UHF/CATV のチャンネルです。



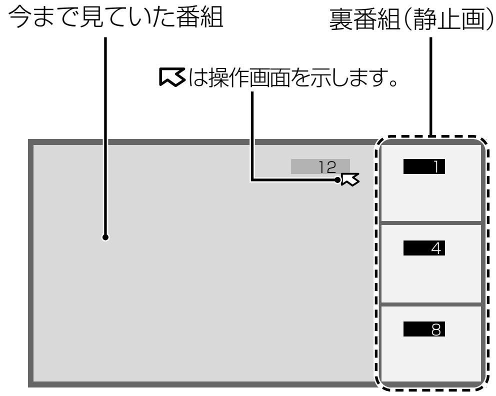
1 マルチ画面ボタンを押して、画面に選択表示を出す



選択表示

2 カーソルボタン（◄►）を押して「裏番組」を選び、決定ボタンを押す

次のような画面が表示されます。



● 裏番組の静止画は、上から順番に新しい画像に切り換わります。
● 音声は親画面（左画面）の音声がスピーカー（またはヘッドホン*）から聞こえてきます。

*ヘッドホンをご使用のとき、音声はスピーカーからは出力されません。

ご注意

次のときは裏番組を表示できません。
● 外部入力の映像をご覧のとき
● メニューボタンを押すと裏番組は解除され、メニュー画面が表示されます

裏番組を1画面で見るには

見たい裏番組をカーソルボタン（◄►▲▼）で選び、決定ボタンを押します。

裏番組のチャンネルを変えるには

1 カーソルボタン（◄►▲▼）で操作したい裏番組の映像を選びます。

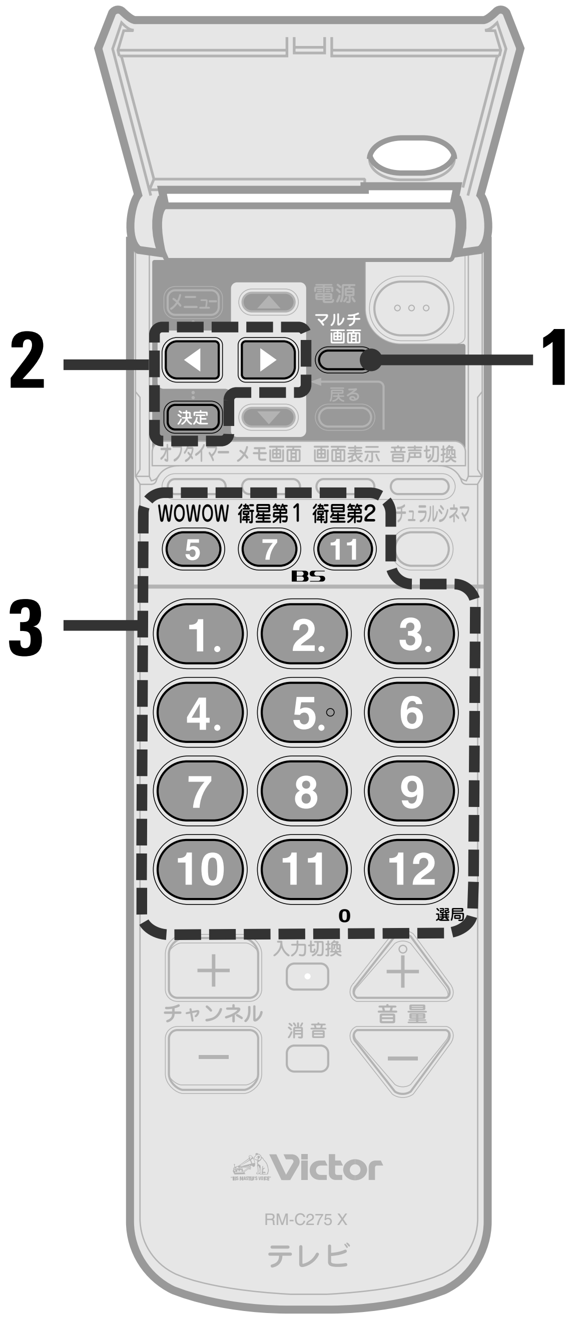
2 チャンネル数字ボタンまたはチャンネル＋/ーボタンでチャンネルを変えます。

1画面に戻すには

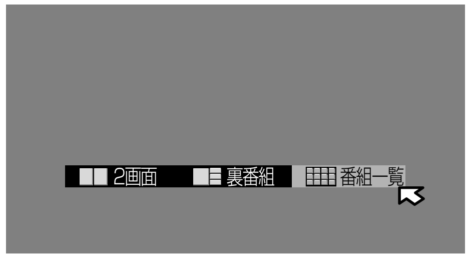
手順1と手順2を行い、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。左画面の映像が1画面になります。

放送されている番組を一覧表示する
（マルチ画面ボタン・番組一覧）

現在放送されている番組を一度に表示します。どのチャンネルでどんな番組が放送されているのかを見ながら、番組を選べます。



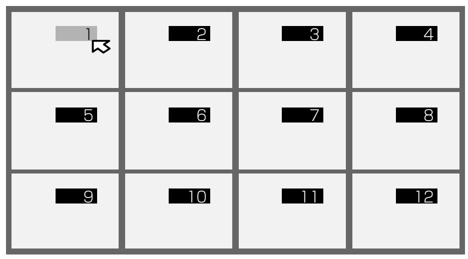
1 マルチ画面ボタンを押し、画面に選択表示を出す



選択表示

2 カーソルボタン(◄►)を押して「番組一覧」を選び、決定ボタンを押す

画面が12分割されて、番組が静止画で映ります。



受信できる放送局が、数秒間ずつ順々に、音声とともに動画で表示されます。

● 番組一覧で表示できるチャンネルは、チャンネル+/−ボタンで選局できるチャンネルです。(☞52、55、58ページ)

3 見たい番組をチャンネル数字ボタン、BSチャンネルボタンで選ぶ

選んだチャンネルが1画面で映ります。

● 見たい番組が操作画面になったときに決定ボタンを押すと、チャンネルが選ばれて1画面で映ります。

ご注意

番組一覧中は･･･
● オートパノラマ機能(☞37ページ)は働きません。
● 次のボタンは操作できません。
チャンネル+/ー、入力切換、音声切換、オフタイマー、メモ画面、ナチュラルシネマ、戻る
● メニューボタンを押すと、番組一覧は解除され、メニュー画面が表示されます。

1画面に戻すには

手順1と手順2を行い、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。

BSジャック中は

BSジャック(☞50ページ)が「入り(BS固定)」のときは、BSジャックしているチャンネルだけが番組一覧に表示されます。

節電するには

節電機能の種類

このテレビには次のような節電機能があります。

■ **デジタルE.E.センサー機能**
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になり、目にやさしい機能です。

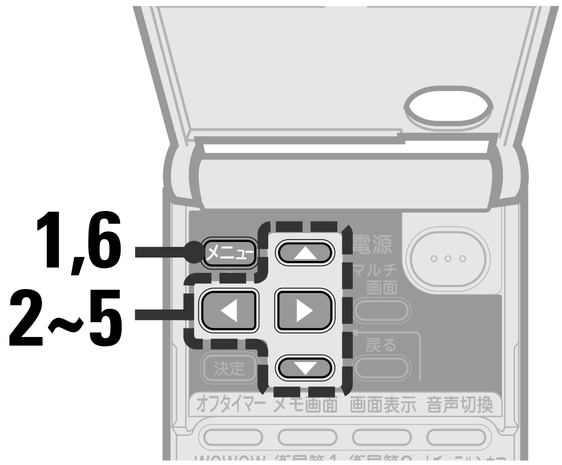
Ecology & Economy（目にやさしい省電力）＋ Electronic Eye（電子の目）の略です。

■ **テレビ消し忘れ防止機能**
テレビの操作を3時間以上しなかったときに、テレビの電源を自動的に切ります。
テレビの消し忘れを防ぐ機能です。

■ **無信号電源オートオフ機能**
テレビの消し忘れを防ぐ機能です。放送終了後やビデオの再生終了後、約4分間経過すると電源を切って節電します。

デジタルE.E.センサーの設定/効果表示

デジタルE.E.とは、画面の明るさを、明るさセンサーによって自動的に調節する機能です。
また、デジタルE.E.の効果をハートマークでテレビ画面に表示させることができます。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」（全3ページ）の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面の「デジタルE.E.」を選ぶ



● **「各種設定」画面は3ページ構成です**
上記の画面は2ページ目を表示しています。

3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

「明るめ」: 画面の明るさを標準よりやや明るくします。

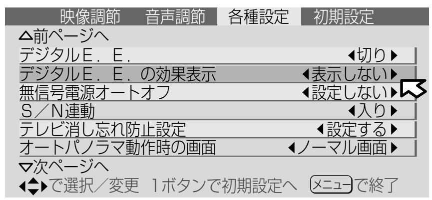
「標準」: 画面の明るさの標準です。通常はここに設定します。

「ひかえめ」: 画面の明るさを標準よりやや暗くします。

「切り」: 画面の明るさを常に一定にします。

以下の手順はデジタルE.E.の効果を画面に表示させたいときの設定です。
表示しないときは、手順6に進みます。

4 カーソルボタン（▲▼）を押して「デジタルE.E.の効果表示」を選ぶ



5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

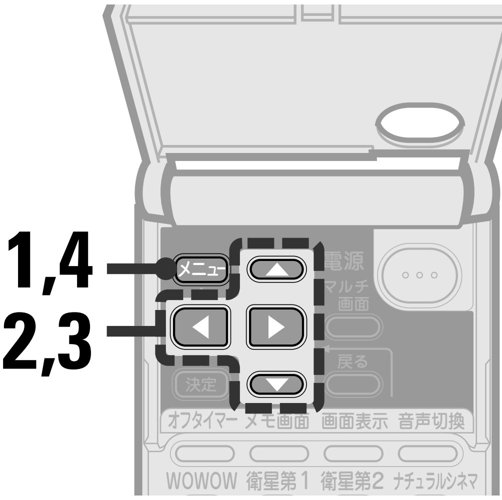
「表示する」:
デジタルE.E.の効果のレベルがハートマークで画面に表示されます。

「表示しない」:
効果のレベルは表示されません。

6 メニューボタンを押して終了する

無信号電源オートオフの設定

放送終了後やビデオの再生終了後、約4分経過すると自動的に電源を切る機能です。



1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」画面の「無信号電源オートオフ」を選ぶ



● **「各種設定」画面は3ページ構成です**
上記の画面は2ページ目を表示しています。

3 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

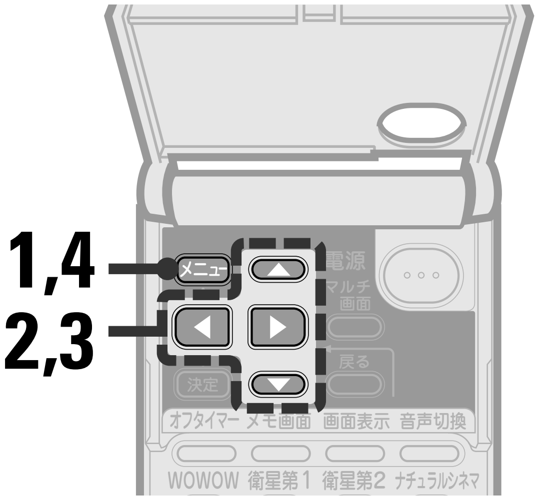
「設定する」:
放送やビデオ再生終了後、約4分経過すると自動的に電源が切れます。

「設定しない」:
この機能は働きません。

4 メニューボタンを押して終了する

テレビの消し忘れを防ぐ

何も操作しない状態が約3時間以上続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。



1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」画面の「テレビ消し忘れ防止設定」を選ぶ



● **「各種設定」画面は3ページ構成です**
上記の画面は2ページ目を表示しています。

3 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

「設定する」:
何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れます。

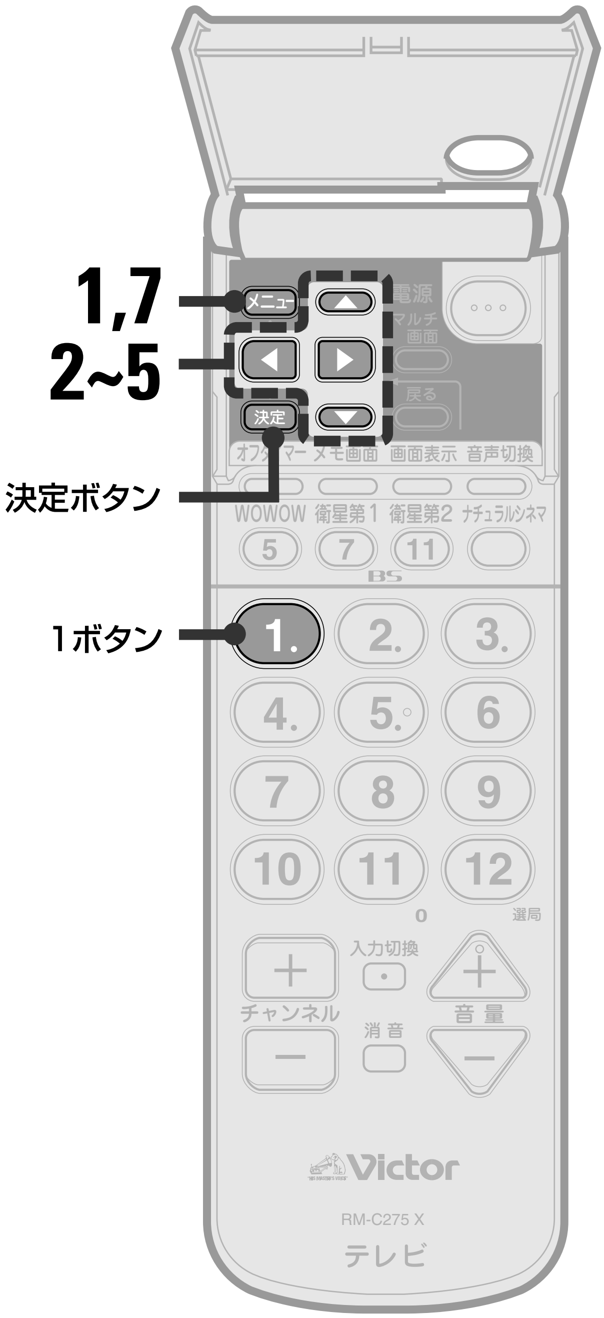
「設定しない」:
この機能は働きません。

4 メニューボタンを押して終了する

映像をより美しく調節する

映像選択で「シアター」を選択しているときは、さらに細かい映像の調節ができます。（通常は、お買い上げ時の設定のままで十分な画質になるように調節されています。）
シアタープロの設定は、ご覧になる映像をより細かく調節する機能です。設定できる項目は、微妙な調節を行うために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。

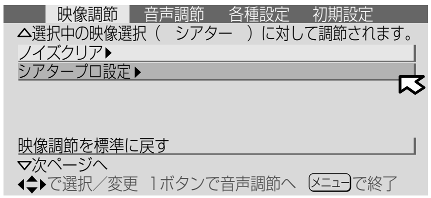
準備：映像選択で「シアター」を選んでください。（☞32 ページ）



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「映像調節」（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「映像調節」画面の「シアタープロ設定」を選ぶ



● **「映像調節」画面は2ページ構成です**
上記の画面は2ページ目を表示しています。

3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

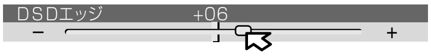


● **「シアタープロ設定」の画面は2ページ構成です**
上記の画面は1ページ目です。2 ページ目はカーソルボタン（▲▼）をくり返し押して表示させます。

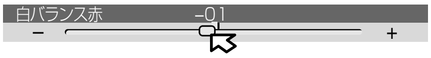
4 カーソルボタン(▲▼)を押して調節したい項目を選ぶ

調節画面が表示されます。

例:「DSDエッジ」を選んだとき



例:「白バランス 赤」を選んだとき



5 カーソルボタン(◄►)を押して調節する

● 数秒間、操作を行わないと、手順4の画面に戻ります。

6 他の項目も調節するときは手順4から手順5をくり返す

7 メニューボタンを押して終了する

お買い上げの時の設定に戻すには

手順4で「シアタープロ設定を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

「シアタープロ」の設定について

「DSDエッジ」

文字やイラストなどの輪郭部の明るさの変化を急峻にして、映像の輪郭をきちんと見せる効果があります。
設定値を大きくしすぎると、風景などの映像が不自然になることがあります。
(設定値:輪郭をつけない −30･･･+30 輪郭をつける)

「Hシャープネス、Vシャープネス」

映像の輪郭部に、明るいところはより明るく、暗い部分はより暗い信号を加えて、輪郭を強調してはっきりとした映像にします。
調節するときにはHシャープネス、Vシャープネスを交互に調節します。数値を大きくしすぎると、加えた信号が目立ち、不自然な映像になることがあります。
(設定値:輪郭を強調しない −30･･･+30 輪郭を強調する)

「DSDコアリング」

画面のざらざら感(ノイズ)を抑えるため、原因となる微少信号成分を除去します。よりノイズを抑えたいときに+側に調節します。
(設定値:あまりノイズを除去しない −5･･･+5 よりノイズを除去する)

「速度変調」

映像の縦線の輪郭強調度合を調節します。
通常は、忠実な映像でご覧いただくために、設定は「0」のままでお使いください。
忠実な映像ではシャッキリ感が不足していると感じたときに、少しだけ補正してください。
(設定値:補正しない 0･･･+15 補正する)

「白バランス 赤、白バランス 青」

映像の基準となる白をより白く見えるように調節する項目です。
調節するときには「白バランス赤」と「白バランス青」を交互に調節して、白が白らしく見えるように調節します。
(設定値:赤みをつけない −30･･･+30 赤みをつける)
(設定値:青みをつけない −30･･･+30 青みをつける)

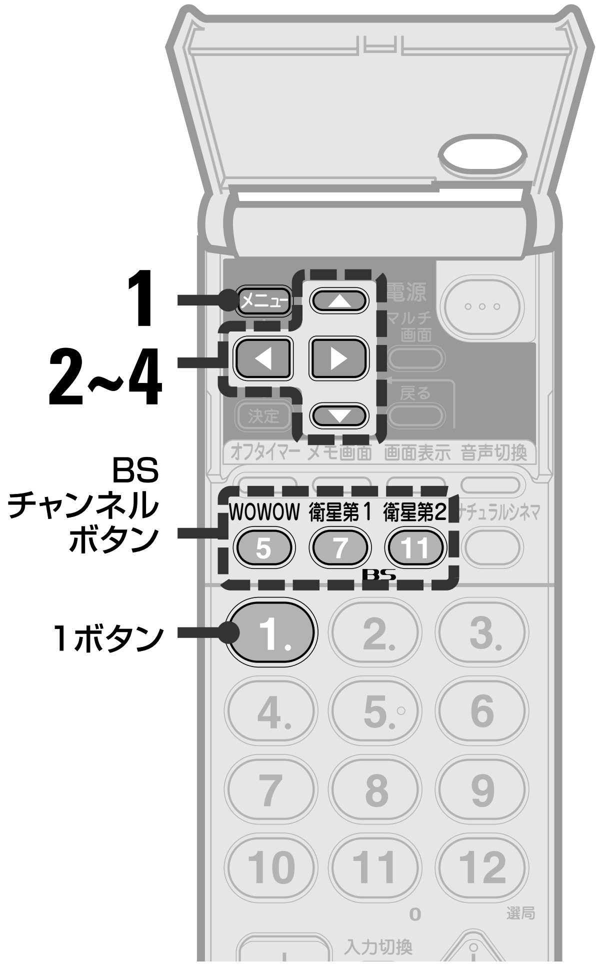
「色バランス」

肌色の調節をしたあと、他の色のバランスを整えるときに使います。
映像調節の「色合い」で肌色を調節すると、他の色もわずかに変化してしまいます。(例:肌色を調節したら、緑の葉が少し黄色味がかった葉になってしまった。)このようなとき、お好みに調節した肌色はそのままに、青みだけを変化させることができます。肌色以外の色が自然な色になるように調節してください。
(設定値:青みを弱くする−5･･･+5 青みを強くする)

BS(アナログ)放送のチャンネルを固定する/タイマー録画する(BSジャック)

BSチューナーが内蔵されていないビデオデッキでBS(アナログ)放送を録画する場合に、あやまって別のチャンネルを録画することのないように、BSチャンネルを固定(BSジャック)します。

準備:あらかじめ録画したいBS(アナログ)放送のチャンネルを選んでおいてください。BS(アナログ)放送のチャンネル以外ではメニューを選ぶことはできません。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

BSジャックとは

本機のBS(アナログ)チューナーを、接続されているビデオデッキでの録画用に固定する機能です。
そのためBSジャック中は、BS(アナログ)放送のチャンネルや音声を切り換えることはできません(地上波放送やCATV、外部入力は見ることができます)。

ご注意

BSジャックを「入り(BS固定)」にして録画している場合に本機の電源を切るときは、リモコンまたは本体の電源ボタンで切ってください。電源プラグを抜いて電源を切ると、モニター/BS録画出力端子からBS放送の映像と音声は出力されませんので、録画が中断されます。

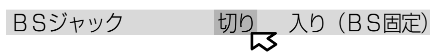
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」画面の「BSジャック」を選ぶ



3 カーソルボタン(◀▶)を押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに☞マークが表示されます。



● 数秒間操作を行わないと、設定画面が消えます。

4 カーソルボタン(◀▶)を押して、「入り(BS固定)」を選ぶ

しばらくすると、設定画面が消えて、「BSチャンネルを固定しました。」と表示されます。

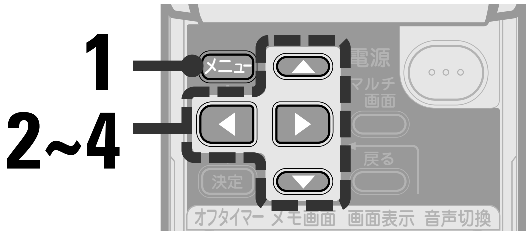
BSジャックを切るときは

手順1～手順4を行い、手順4で「切り」を選びます。

BS（アナログ）放送の独立音声を聞く

Aモード音声*で放送されているBS（アナログ）放送の、テレビ音声と独立音声を切り換えます。
（*「用語解説」☞74ページ）

- BSジャックが「入り（BS固定）」のときは操作できません。（☞50ページ）
- あらかじめBS（アナログ）放送のチャンネルを選んでおいてください。BS（アナログ）放送のチャンネル以外ではメニューを選ぶことはできません。



- **1ボタンによるメニュー画面表示**
  メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面の「TV/独立」を選ぶ

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
△前ページへ
画面サイズ▸　パノラマ
映像選択▸　シアター
サウンドモード▸　ダイナミック
画面位置の調整▸
TV／独立▸　テレビ音声
BSジャック▸　切り
▽次ページへ
◂◆▸で選択／変更　1ボタンで初期設定へ　メニューで終了

3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに☞マークが表示されます。

TV／独立　テレビ音声　独立音声

- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

4 カーソルボタン（◀▶）を押して、「独立音声」を選ぶ

独立音声に切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

BS有料放送で独立音声を聞くには

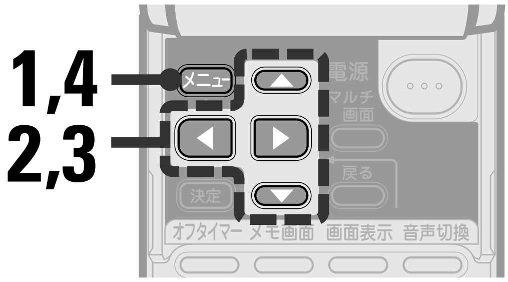
BSデコーダーで切り換えてください。

テレビ音声に戻すには

手順4で「テレビ音声」を選びます。

本来の解像度で表示する（S/N連動）

本機はノイズを抑えた見やすい映像でご覧いただく「S/N連動」機能を持っています。通常は、「S/N連動」を「入り」にしてご使用ください。
ノイズを抑えた見やすい映像よりも、解像度を優先したい場合は、「切り」に設定してください。



- **1ボタンによるメニュー画面表示**
  メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」画面の「S/N 連動」を選ぶ

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
△前ページへ
デジタルE．E．　◂切り▸
デジタルE．E．の効果表示　◂表示しない▸
無信号電源オートオフ　◂設定しない▸
S／N連動　◂入り▸
テレビ消し忘れ防止設定　◂設定する▸
オートパノラマ動作時の画面　◂ノーマル画面▸
▽次ページへ
◂◆▸で選択／変更　1ボタンで初期設定へ　メニューで終了

- **「各種設定」画面は3ページ構成です**
  上記の画面は2ページ目を表示させます。

3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

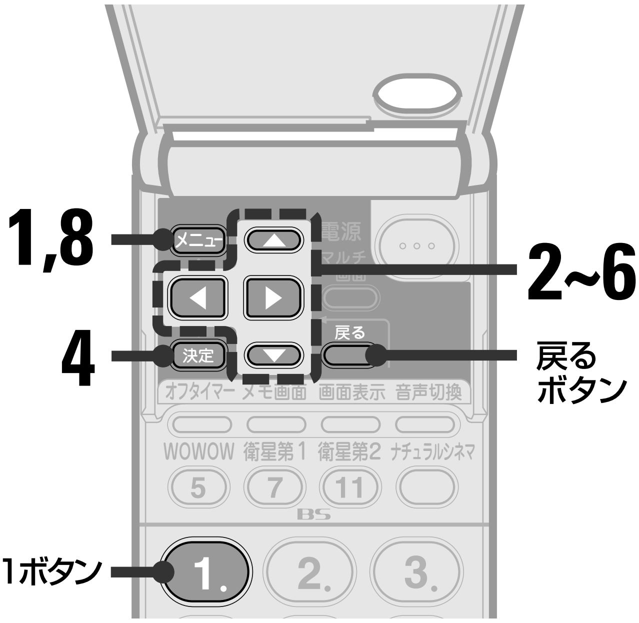
「入り」:
　ノイズを抑えた見やすい映像になります。

「切り」:
　本来の解像度で映像を表示します。

4 メニューボタンを押して終了する

チャンネルをひとつずつ設定する

各チャンネルを個別に設定します。「チャンネルを合わせる」(☞22～27ページ)では全く受信できないときや、一部のチャンネルが受信できないときにこの設定を行います。
また、空きチャンネルや画面表示の設定を変更できます。



● 1ボタンによるメニュー画面表示
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

●設定を途中でやり直すには
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

チャンネルボタン設定の項目について

「見るチャンネル」:
チャンネル数字ボタンを押したときに受信するチャンネルを選びます。
(1～12:VHF放送、13～62:UHF放送、C13～C38:CATV放送)

「画面の表示」:
テレビ画面上に表示するチャンネル番号を選びます。(お買い上げ時は、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。)

「+－ボタン選局」:
チャンネル+/－ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。(チャンネルスキップ)
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

「GRT(ゴースト低減)」:
ゴースト(映像が2重·3重になって映る現象)を低減するか、しないかの設定をします。
通常は「入り」を選びます。(「地域チャンネル合わせ」を行うと、自動的に「入り」に設定されます。ただし、1チャンネルまたは2チャンネルに受信するチャンネルがない場合には、ゴースト低減機能は「切り」になります。)

「受像微調整」:
受信状態が悪いときに調整します。映像が最もきれいに映るように調整します。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」画面の「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ



3 カーソルボタン(◀▶)を押す

「チャンネル1～12ボタンの設定変更」画面に切り換わります。

(例:「23区」のとき)

チャンネル数字ボタンの番号



受信するチャンネルの番号

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して変更したいチャンネル数字ボタンを選び、決定ボタンを押す

設定変更画面に切り換わります。



5

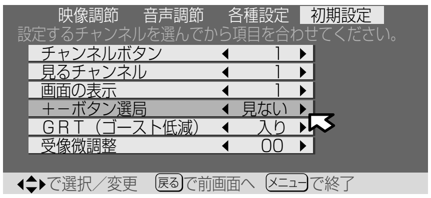
カーソルボタン(▲▼)を押して、変更したい項目を選ぶ

● 各項目の内容は、左ページの「チャンネルボタン設定の項目について」をご覧ください。

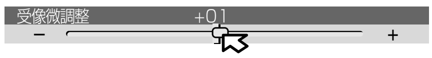


6

カーソルボタン(◀▶)を押して、設定を変更する



例：「受像微調整」を選んだときには、調整画面が表示されます。カーソルボタン(◀▶)を押して、映像が最もきれいに映るように調整します。



●数秒間操作を行わないと、調整画面が消えます。

7

他のチャンネル数字ボタンの設定も変更するときは、戻るボタンを押す

手順4から手順6をくり返して設定を変更します。

8

メニューボタンを押して終了する

空きチャンネルに受信できる他のチャンネルを割り当てるには

1. 手順1～手順4を行い、手順4で放送を受信していないチャンネル数字ボタンを選ぶ
2. 手順5で「見るチャンネル」を選ぶ
3. 受信できるチャンネルの番号をカーソルボタン（◀▶）で選ぶ
4. メニューボタンを押して終了する

チャンネルの画面表示を変えるには

例えば、42チャンネルを選んだときに、画面表示も「42」になるように設定できます。

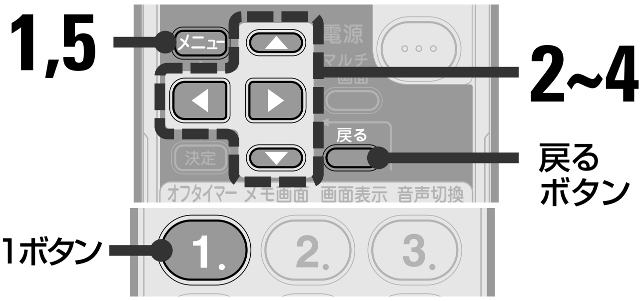
1. 手順1から手順4を行い、手順4で画面表示を変更したいチャンネル数字ボタンを選ぶ
2. 手順5で「画面の表示」を選ぶ
3. 表示させたい番号をカーソルボタン（◀▶）で選ぶ
   - この例では「42」を選びます。
4. メニューボタンを押して終了する

CATVチャンネルを設定する

CATVチャンネルの選局方法を選ぶ

CATVをご覧の方は、まずこちらの設定をおこなってください。
チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで直接入力して選局することができます。

●CATVをご覧にならない場合、CATVをご覧の場合でも受信できるチャンネル数が12以下のときは、この設定は必要ありません。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

● **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

CATVについて

CATV（ケーブルテレビ）はサービスの行われている地域でだけ受信できます。
CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。
また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV各社にご相談ください。

「数字入力方式」でのチャンネルの選びかた

「数字入力方式」に設定した場合、地上波放送とCATVのチャンネルを選ぶには、チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで入力します。

例：VHFの1チャンネルを選局するときは
0（11）、1と押す

例：VHFの12チャンネルを選局するときは
1、2と押す

例：CATVのチャンネル34を選局するときは
3、4と押す

● 1けたのチャンネル番号を入力するときは、チャンネル番号を入力したあと、12（選局）ボタンを押しても入力できます。

例：VHFの1チャンネルを選局するときは
1、12（選局）と押す

ご注意
「数字入力方式」に設定すると、地上波放送のチャンネルも数字入力方式になります。CATVをご覧にならないときは「12ボタン方式」を選んでください。

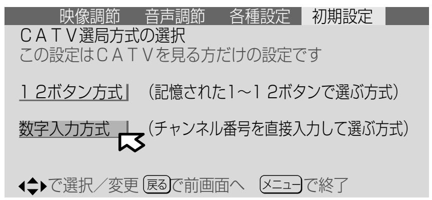
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」画面の「CATV選局方式の選択」を選ぶ



3 カーソルボタン（◀▶）を押す

「CATV選局方式の選択」画面に切り換わります。



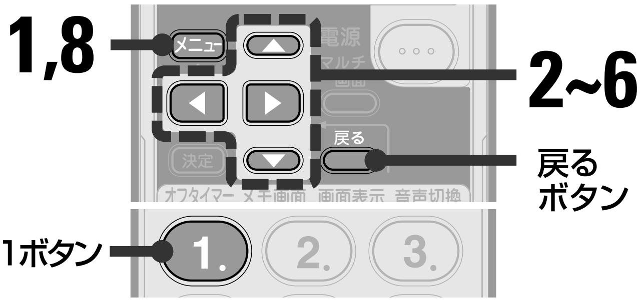
4 カーソルボタン（▲▼）を押して「数字入力方式」を選ぶ

5 メニューボタンを押して終了する

お買い上げ時の設定に戻すには
リモコンの1～12ボタンで直接選局できるように戻すには、手順1～手順3をおこない、手順4で「12ボタン方式」を選びます。

CATVチャンネルをひとつずつ設定する

受信するCATVチャンネルを個別に設定します。
準備:「CATV選局方式の選択」(☞54ページ)で「数字入力方式」を選びます。



● **1ボタンによる メニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

● **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

CATVチャンネル設定の項目について

「設定するチャンネル」:
設定するチャンネルの番号を選びます。
(C13〜C38)

「+−ボタン選局」:
チャンネル+/−ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。(チャンネルスキップ)
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

「GRT(ゴースト低減)」:
ゴースト(映像が2重・3重になって映る現象)を低減するか、しないかの設定をします。
通常は「入り」を選びます。(お買い上げ時はすべてのCATVチャンネルで「入り」になっています。)

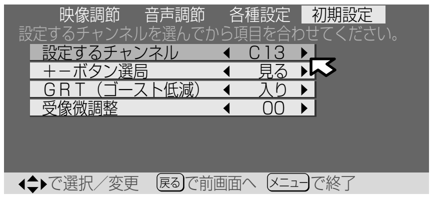
「受像微調整」:
受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」画面の「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ

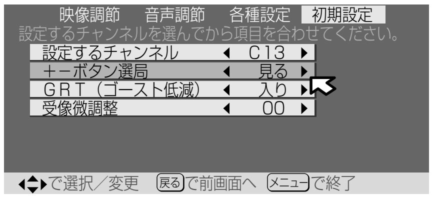
3 カーソルボタン(◀▶)を押す

4 カーソルボタン(◀▶)を押して設定するチャンネルを選ぶ



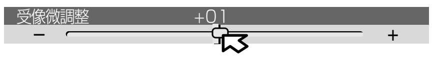
5 カーソルボタン(▲▼)を押して項目を選ぶ

● 各項目の内容は、左記の「CATVチャンネル設定の項目について」をご覧ください。



6 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

例:「受像微調整」を選んだときには、調整画面が表示されます。カーソルボタン(◀▶)を押して、映像が最もきれいに映るように調整します。



●数秒間操作を行わないと、調整画面が消えます。

7 他のチャンネルの設定も変更するときは、手順4から手順6をくり返す

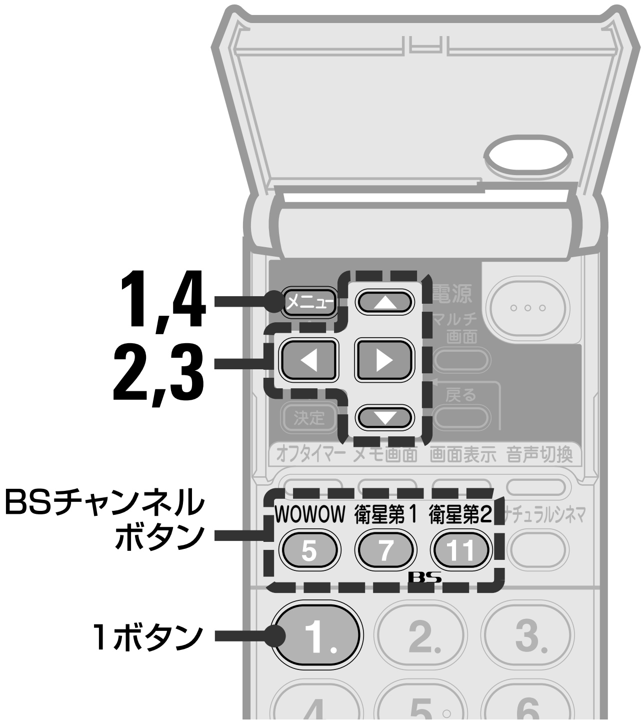
8 メニューボタンを押して終了する

BSアンテナを設定する

BSアンテナへの電源供給を設定する

BSアンテナに電源を供給するか、しないかを設定します。
(BSチューナー内蔵ビデオデッキを接続している場合は、20ページもご覧ください。)

準備: あらかじめBS(アナログ)放送のチャンネルを選んでおいてください。BS(アナログ)放送のチャンネル以外ではメニューを選ぶことはできません。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。ただし、「各種設定」(全3ページ)の2ページ目、3ページ目は、1ボタンでは表示できません。

BSアンテナへの電源供給設定について

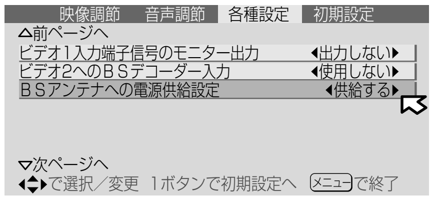
「供給する」:
本機からBSアンテナのコンバーターへ電源を供給します。ただし本機の電源を切ると、電源は供給されません。(電源を切ったときに、BSジャックが「入り(BS固定)」になっていれば、BSアンテナ電源は供給されます。)
一般家庭などで個別にBSアンテナを設置している場合に選びます。

「供給しない」:
本機からBSアンテナのコンバーターへ電源を供給しません。
マンションなどで共聴アンテナに接続している場合や他のBS機器から電源を供給している場合に選びます。

ご注意
共聴アンテナの設備によっては、「BSアンテナへの電源供給設定」を「供給する」にする必要があることがあります。ご不明の際は建物の管理者などにお問い合わせください。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」画面の「BSアンテナへの電源供給設定」を選ぶ



● **「各種設定」画面 は3ページ構成です**
上記の画面は3ページ目を表示させます。

3 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する
● 設定の内容は、左記の「BSアンテナへの電源供給設定について」をご覧ください。

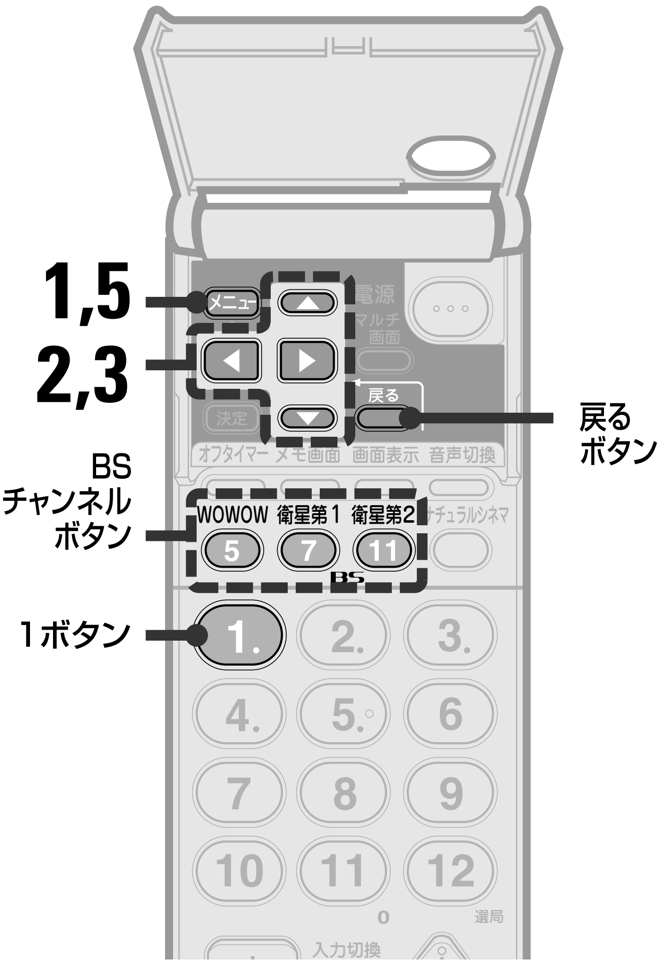
4 メニューボタンを押して終了する

● **個別にBSアンテナを設置したとき(本機に直接接続しているとき)は、次ページの「BSアンテナの向きを調節する」に進んでください。**

ＢＳアンテナの向きを調節する

個別にBSアンテナを設置するときに使用します。
画面で入力レベルを確認しながら、BSアンテナの向きを調節します。

準備: あらかじめBS（アナログ）放送のチャンネルを選んでおいてください。BS（アナログ）放送のチャンネル以外ではメニューを選ぶことはできません。



1 **メニューボタンを押して メニュー画面を表示させる**

2 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」画面の「ＢＳアンテナの入力レベル表示」を選ぶ**



3 **カーソルボタン（◀▶）を押す**

「BSアンテナの入力レベル表示」画面に切り換わります。



4 **画面を見ながらBSアンテナの向きを調節する**

● 調節については、左記の「BSアンテナの向きを調節するときは」をご覧ください。

5 **メニューボタンを押して終了する**

● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

● **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

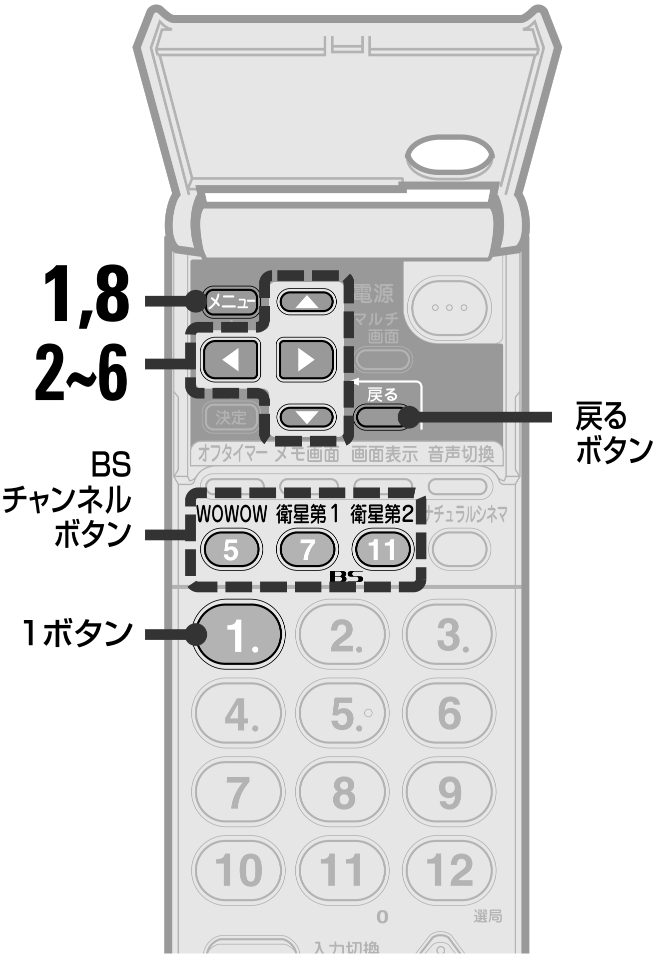
BSアンテナの向きを調節するときは

● 入力レベルの数値が最大レベルに近づくようにBSアンテナの向きを調整します。
● BSアンテナは少しずつ動かしてください。入力レベルの表示は、アンテナの動きより少し遅れます。
● 入力レベルの数値は目安です。放送がきれいに映っていれば、数値の大小を気にする必要はありません。
● BSアンテナの設置は、販売店に依頼されることをおすすめします。

ＢＳチャンネルの設定を変更する

BS(アナログ)放送の設定を変更できます。
チャンネル＋/－ボタンで切り換えるときに受信していないBSチャンネルを選ばないようにする(チャンネルスキップ)設定や、画面表示の変更ができます。

準備: あらかじめBS(アナログ)放送のチャンネルを選んでおいてください。BS（アナログ）放送のチャンネル以外ではメニューを選ぶことはできません。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

● **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

BSチャンネルの設定について

「設定するチャンネル」:
設定を変更するBSチャンネルを選びます。
(BS1、3、5、7、9、11、13、15)

「画面の表示」:
テレビ画面の表示を選びます。
(表示なし、衛星第1、衛星第2、WOWOW、ハイビジョン)
通常は変える必要はありません。

「＋－ボタン選局」:
チャンネル＋/－ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。(チャンネルスキップ)
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

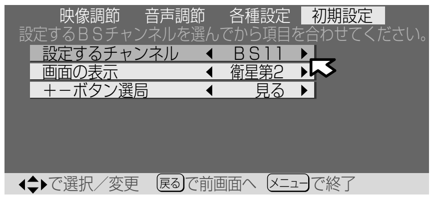
1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」画面の「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ

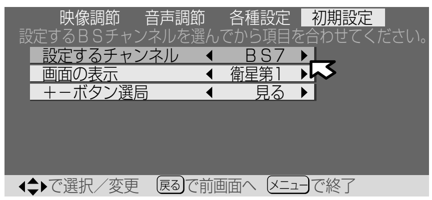


3 カーソルボタン(◀▶)を押す

設定画面に切り換わります。

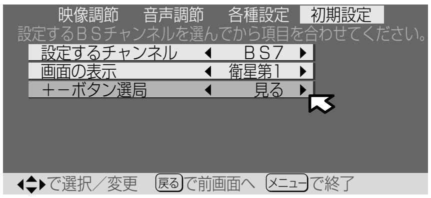


4 カーソルボタン(◀▶)を押して設定するチャンネルを選ぶ

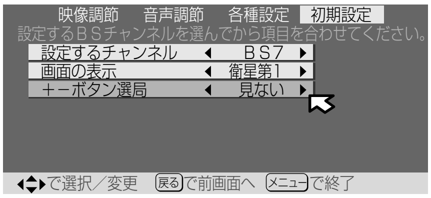


5 カーソルボタン(▲▼)を押して項目を選ぶ

● 各項目の内容は、左ページの「BSチャンネルの設定について」をご覧ください。



6 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する



7 他のBSチャンネルボタンの設定を変更するときは、手順4から手順6をくり返す

8 メニューボタンを押して終了する

BS（アナログ）放送のチャンネルについて

2002年8月現在、放送がおこなわれているBS（アナログ）放送のチャンネルは次のとおりです。

BS 5	WOWOW
BS 7	衛星第 1
BS 9	NHK ハイビジョン
BS 11	衛星第 2

ご注意

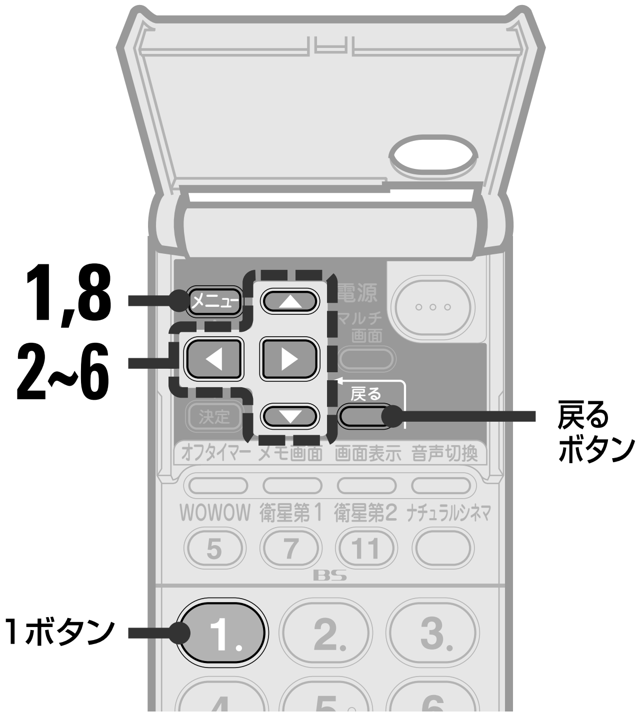
●お買い上げ時は、本機の画面表示の設定も上の表と同じ組み合わせになっています。
変更する必要はありません。

●BSチャンネルボタンに割り当てられているチャンネルを変更することはできません。

●本機では、BS9のハイビジョン放送を受信することはできません。

外部入力の設定を変更する

外部機器を本機のビデオ入力端子（ビデオ1からビデオ5）につないだ場合に、外部入力の画面表示を変更したり、使用していない外部入力を選ばないようにスキップさせせることができます。
準備: あらかじめビデオ入力端子（ビデオ1からビデオ5）に外部機器をつないでください。



● **1ボタンによるメニュー画面表示**
メニュー表示後、1ボタンでメニュー画面の切り換えができます。

● **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

外部入力の設定について

「設定する入力」:
設定を変更するビデオ入力端子名を選びます。
（ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3、ビデオ4、ビデオ5）

「画面の表示」:
テレビ画面に表示される外部入力表示を変更したいときに選びます。
（ビデオ1～5、VTR1、VTR2、DVD、BSデジタル、CSデジタル、BS/CS、ムービー、ゲーム）

「入力スキップ設定」:
リモコンの入力切換ボタンでその外部入力を選べるようにするか、しないかの設定をします。
使用していない外部入力をスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

ビデオ２入力がスキップされるときは

ビデオ2入力端子がBSデコーダー入力用に設定されています。各種設定メニューの「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「使用しない」に設定すると、ビデオ2端子は、通常の入力端子としてご使用になれます。

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」画面の「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ

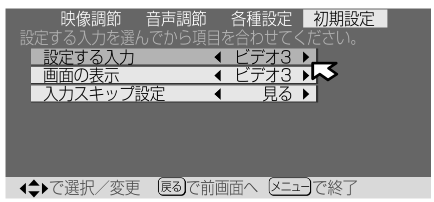


3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面に切り換わります。

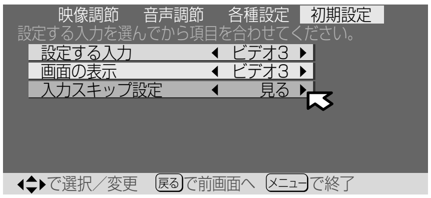


4 カーソルボタン（◀▶）を押して「設定する入力」から設定を変更するビデオ入力端子名を選ぶ

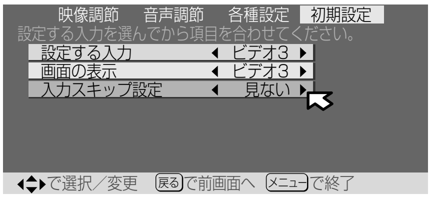


5 カーソルボタン(▲▼)を押して設定を変更する項目を選ぶ

● 各項目の内容は、左ページの「外部入力の設定について」をご覧ください。



6 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

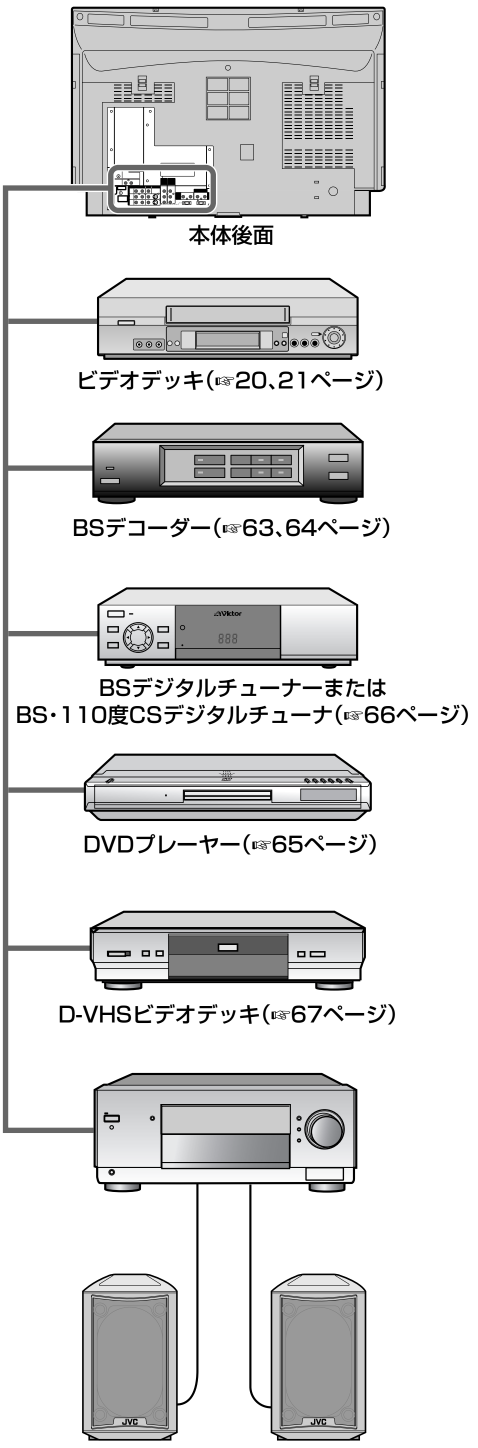


7 他の外部入力の設定を変更するときは、手順4から手順6をくり返す

8 メニューボタンを押して終了する

本体後面の入力端子に接続できる機器

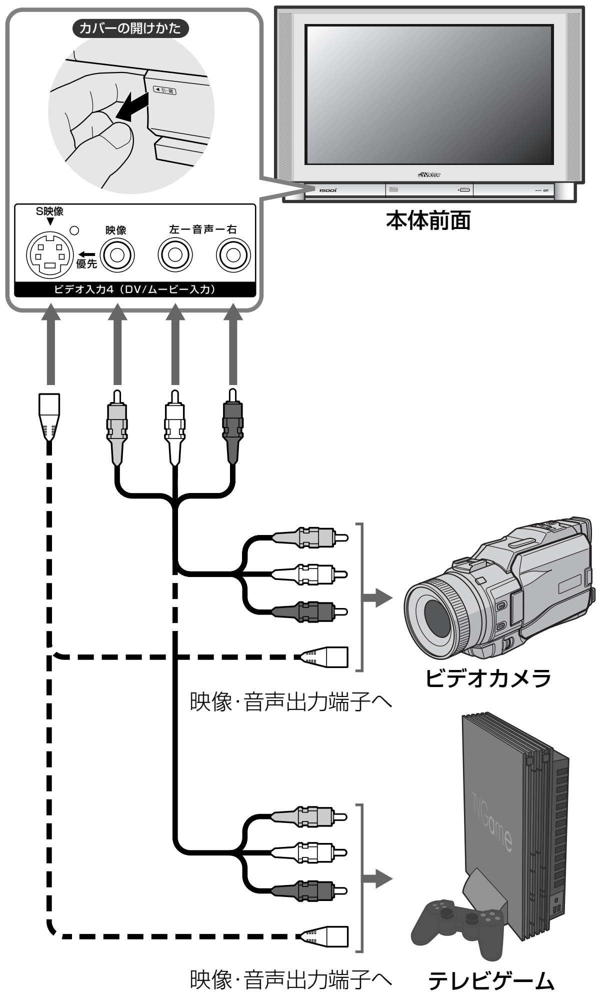
接続が終わるまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。
また、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



● MUSEデコーダーは接続できません。

ビデオカメラ/テレビゲームをつなぐ

本体前面のビデオ4(DV/ムービー入力)端子に接続します。
接続が終わるまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。
また、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



- ビデオカメラやテレビゲームの接続には、専用の接続コードやアダプターが必要なときがあります。詳しくは、ビデオカメラやテレビゲームの取扱説明書をご覧ください。
- S映像出力があるときは、S映像コードで接続することをおすすめします。映像コードも同時に接続されているときは、S映像コードからの信号が優先されます。

ビデオカメラやテレビゲームを楽しむには

入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ4」を選ぶ

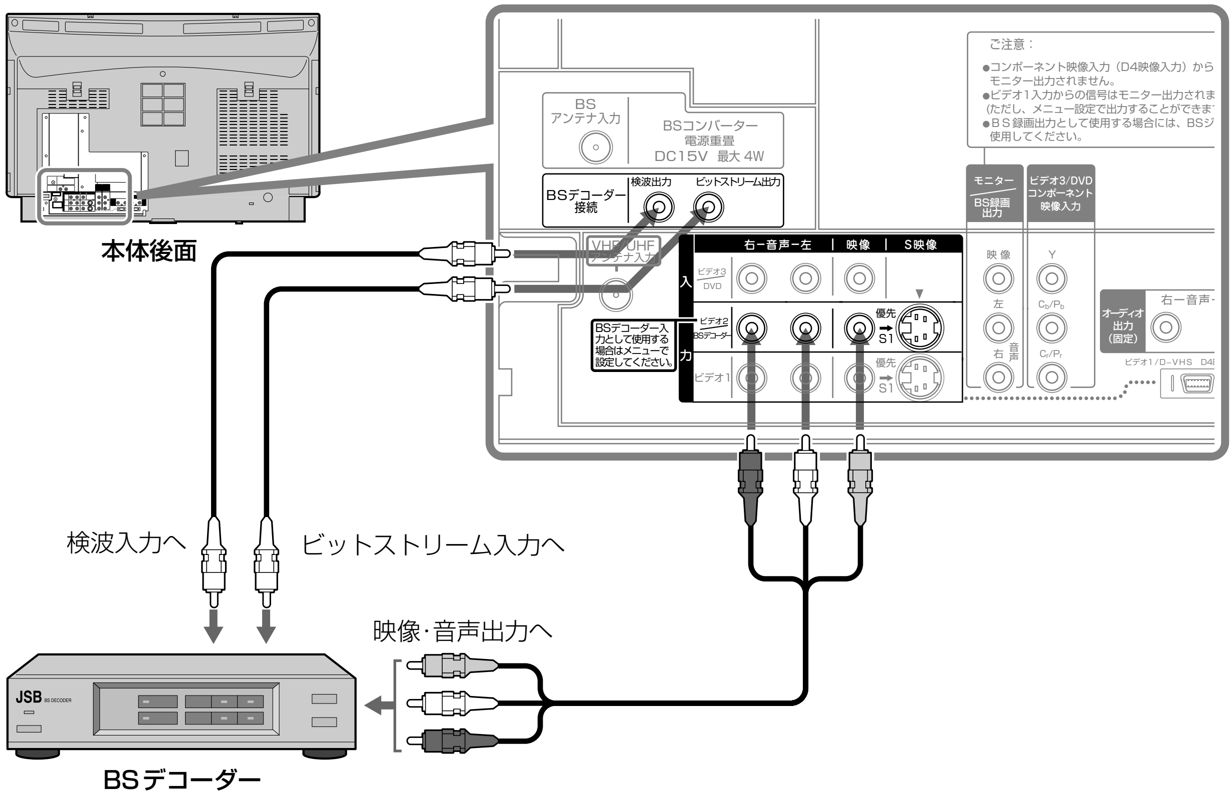
- 外部入力(ビデオ入力端子)の表示名を変更するときは、「外部入力の設定を変更する」(☞60ページ)をご覧ください。

画面にノイズ（たて線など）が出るときは

ケーブルを通してノイズが入っていることが考えられます。シールドのしっかりしたケーブルに交換したり、ケーブルの位置をかえて、ノイズが少なくなるようにしてください。

BSデコーダーをつなぐ

ご注意:
- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



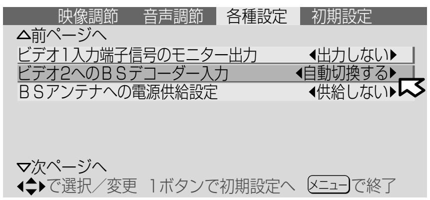
■接続後に次の設定をしてください

ビデオ2端子をBSデコーダーに設定する

1 メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押して「自動切換する」を選ぶ



「自動切換する」: BSデコーダーを接続したときに選びます。

「常に使用する」: BSデコーダーで独立音声を選んでもSt.GIGA放送が聞けないときなど、BSデコーダー入力として固定したいときに選びます。

「使用しない」: ビデオ2入力端子として使うときに選びます。

4 メニューボタンを押して終了する

WOWOWを見る

1 デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる

2 本機でBS5チャンネルを選ぶ

- 音声はBSデコーダー側で選びます。

St. GIGAを聞く

1 デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる

2 本機でBS5チャンネルを選ぶ

3 BSデコーダー側で独立音声(St. GIGA)を選ぶ

- BSデコーダー側で独立音声を選んでもSt.GIGAの音声が聞けないときは、各種設定メニューの「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「常に使用する」に設定してください。

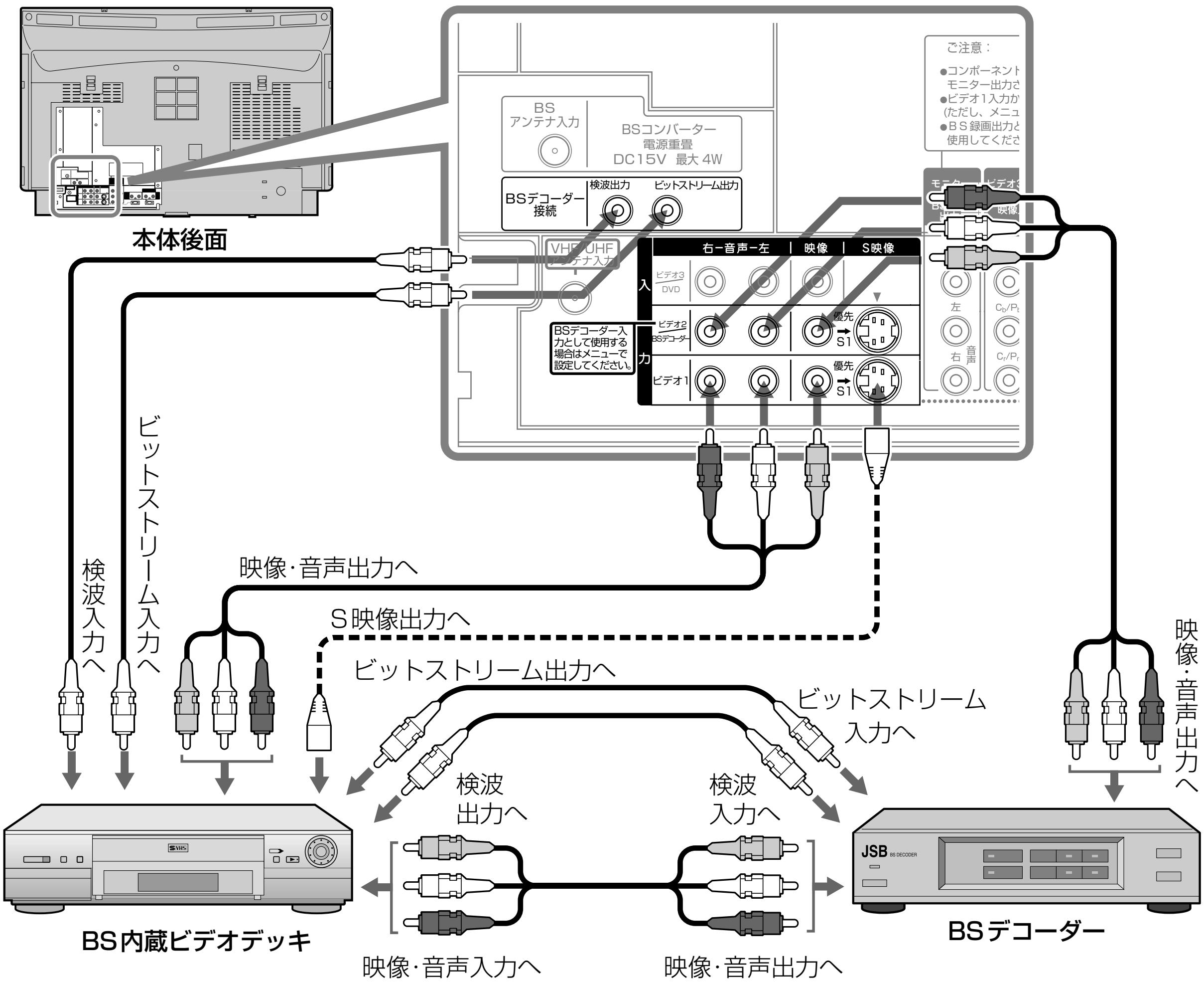
BSデコーダーと BS内蔵ビデオデッキをつなぐ

ご注意:
- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

接続するビデオデッキに外部BS入力端子(機種により名前が異なることがあります)がないときは、21 ページの方法で接続してください。

アンテナの接続:

- VHF/UHFアンテナとBSアンテナはビデオデッキ経由で本機につなぎます。(☞20ページ)



■接続後に次の設定をしてください

- 各種設定メニューの「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「常に使用する」または「自動切換する」にする。(☞63ページ)
- 各種設定メニューの「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を「出力しない」に設定する 。(☞67ページ)

ビデオを見る

入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ1」を選ぶ

入力切換
- BS7
- ビデオ1
- ビデオ2
- ビデオ3
- ビデオ4
- ビデオ5

- 外部入力(ビデオ入力端子)の表示名を変更するときは、「外部入力の設定を変更する」(☞60ページ)をご覧ください。

WOWOWを見る

1 **デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる**

2 **本機でBS5チャンネルを選ぶ**

- 二重音声はBSデコーダー側で選びます。

St. GIGAを聞く

1 **デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる**

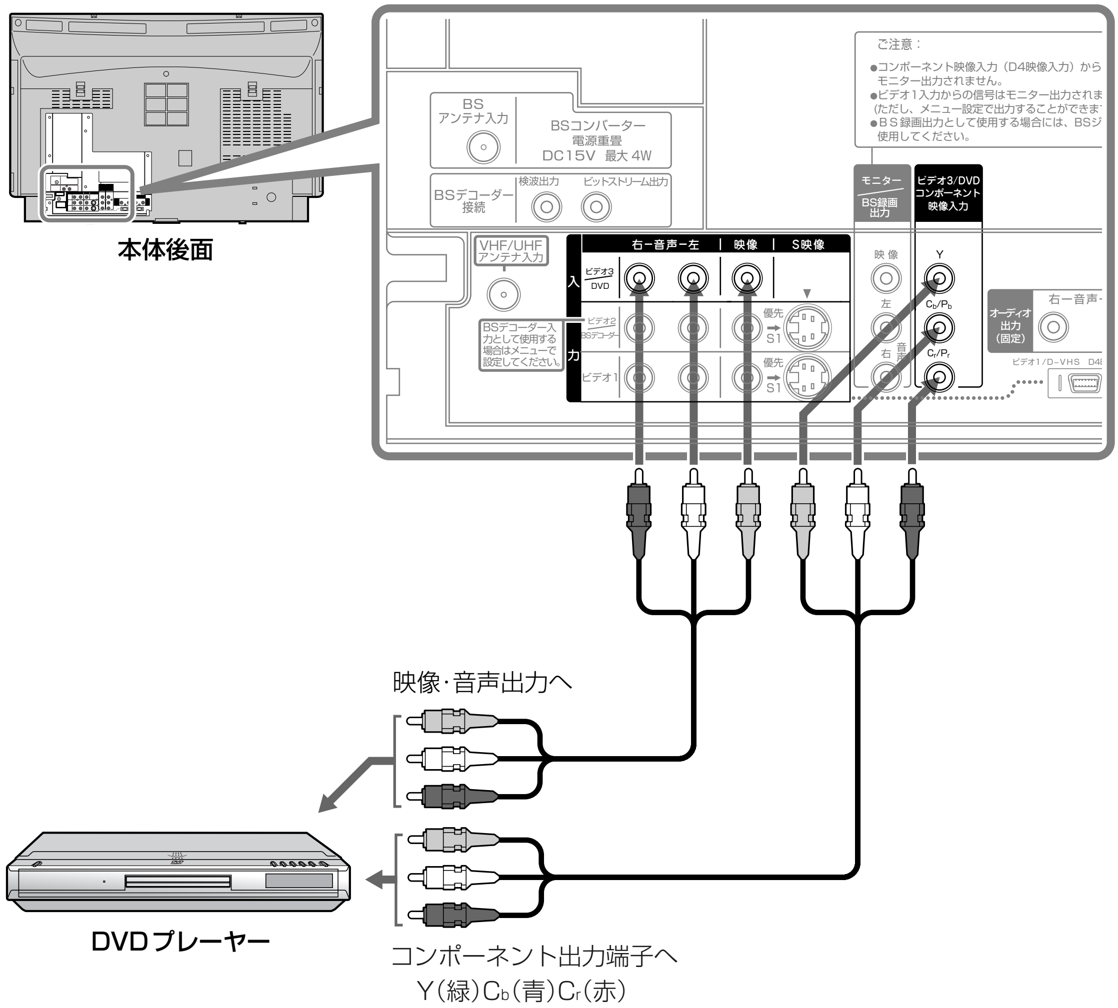
2 **本機でBS5チャンネルを選ぶ**

3 **BSデコーダー側で独立音声(St. GIGA)を選ぶ**

- BSデコーダー側で独立音声を選んでもSt.GIGAの音声が聞けないときは、各種設定メニューの「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「常に使用する」に設定してください。

DVDプレーヤーをつなぐ

ご注意:
- ●接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- ●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



● DVDプレーヤーの映像出力端子がD映像端子のときは、一端がDコネクターのコードをお使いください。

■接続後に次の設定をしてください

●DVDプレーヤーのマルチアスペクト（画面サイズ）をワイド画面用の設定にしてください。
詳しくは、お手持ちのDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

DVDを見るときは

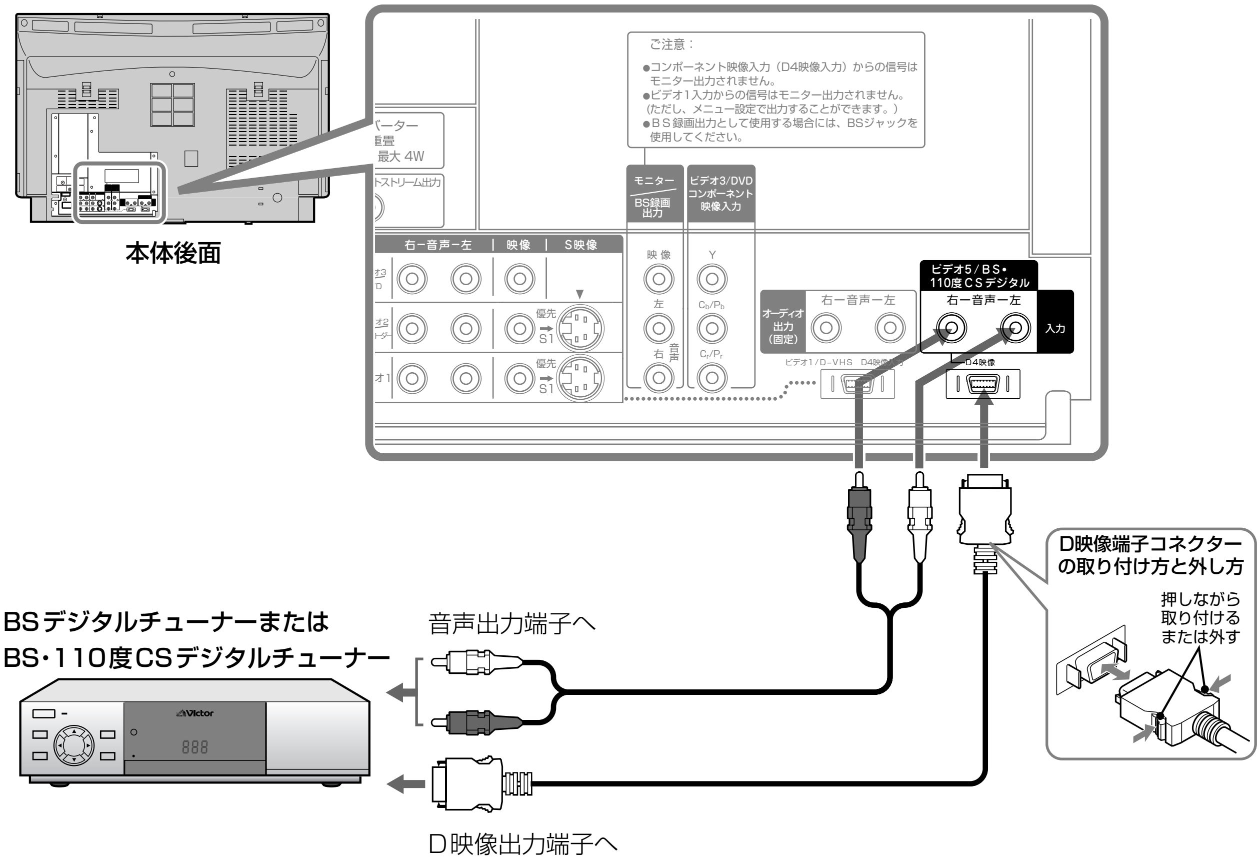
入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ3」を選ぶ



● 外部入力（ビデオ入力端子）の表示名を変更するときは、「外部入力の設定を変更する」（☞60ページ）をご覧ください。

BSデジタルチューナーまたは BS・110度CSデジタルチューナーをつなぐ

ご注意:
●接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



BSデジタルまたは110度CSデジタル放送を見る

1 **BSデジタルチューナーまたはBS・110度CSデジタルチューナーの電源を入れる**

2 **入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ5」を選ぶ**

入力が「ビデオ５」に切り換わります。

入力切換
ＢＳ7
ビデオ1
ビデオ2
ビデオ3
ビデオ4
ビデオ5

●外部入力(ビデオ入力端子)の表示名を変更するときは、「外部入力の設定を変更する」(☞60 ページ) をご覧ください。

3 **BSデジタルチューナーまたはBS・110度CSデジタルチューナー側でチャンネルを選ぶ**

画面サイズについて

画面サイズは次のように自動的に切り換わります。

● 16:9の映像の場合:
「フル」になります。
・衛星デジタル放送（1125i、750p）の映像信号はフルになります。

●劇場サイズの映像の場合:
「シネマ」になります。

●通常の4:3の映像の場合:
各種設定メニューの「オートパノラマ動作時の画面」で設定した画面サイズになります。

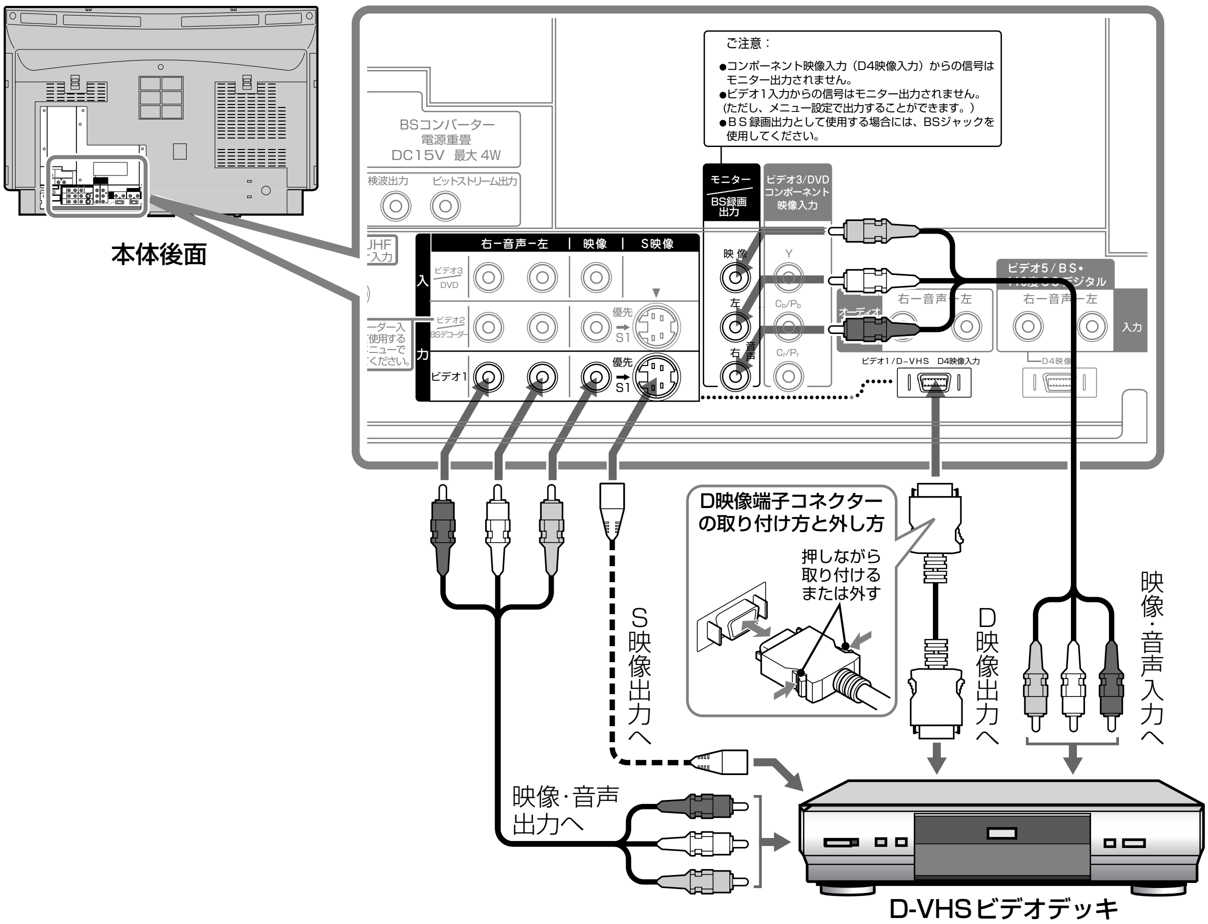
画面サイズが自動的に切り換わった後で、お好きな画面サイズを選ぶことができます。

D-VHSビデオデッキをつなぐ

ご注意:
- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

アンテナの接続:

- VHF/UHFアンテナはビデオデッキ経由で本機につなぎます。(☞20ページ)
- BSチューナーを内蔵していないビデオデッキでは、BSアンテナを本機につなぎます。(☞18ページ)



- D-VHSビデオデッキにD映像出力端子があるときはD4映像端子を接続してください。

■接続後に次の設定をしてください

ビデオ1入力端子からの信号を出力しないように設定する

1. **メニューボタンを押してメニュー画面を表示させる**
2. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を選ぶ**
3. **カーソルボタン(◄►)を押して「出力しない」を選ぶ**
4. **メニューボタンを押して終了する**

画面にノイズ(たて線など)が出るときは

ケーブルを通してノイズが入っていることが考えられます。シールドのしっかりしたケーブルに交換したり、ケーブルの位置をかえて、ノイズが少なくなるようにしてください。

ビデオを見るときは

入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ1」を選ぶ

- 外部入力(ビデオ入力端子)の表示名を変更するときは、「外部入力の設定を変更する」(☞60ページ)をご覧ください。

ご注意

HM-DR10000、HM-DH20000(ビクター製D-VHSビデオデッキ)をご使用の場合:
D映像端子からのビデオデッキ側のメニュー画面が出力されません。*

D4映像入力端子に接続した場合は、映像コードを「ビデオ2」または「ビデオ3」の映像入力端子に接続して対処します。

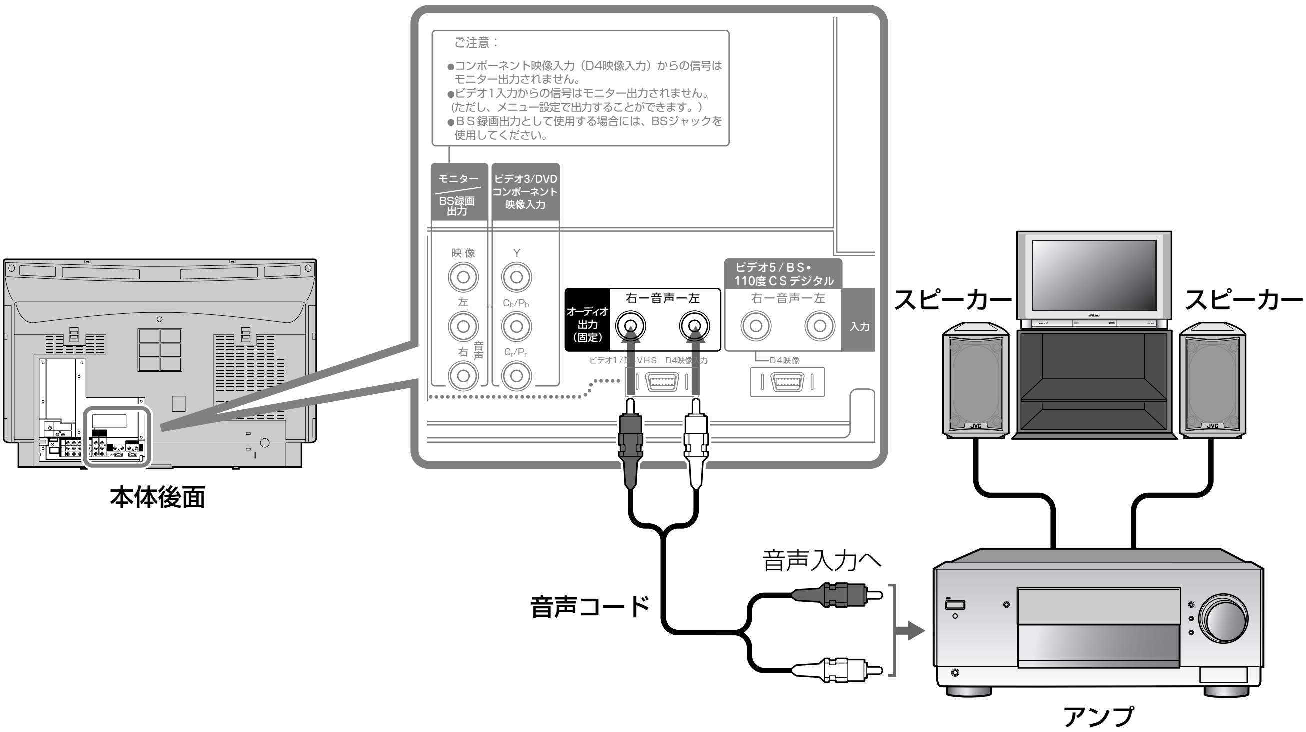
ビデオデッキの メニュー画面を使って操作するには、入力切換ボタンをくり返し押して、「ビデオ2」または「ビデオ3」を選びます。

*詳しくは、HM-DR10000、およびHM-DH20000(ビクター製D-VHSビデオデッキ)の取扱説明書をご覧ください。

アンプとスピーカーをつなぐ

ご注意:
- ●接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- ●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

別売りのアンプとスピーカーでステレオ音声を楽しむことができます。



アンプ(オーディオシステム)でステレオ音声を楽しむには

詳しくは、アンプ(オーディオシステム)の取扱説明書をご覧ください。

1. **アンプ(オーディオシステム)の電源を入れる**
2. **アンプ(オーディオシステム)のソースセレクター(入力切換)で本機の音声を選ぶ**
3. **アンプ(オーディオシステム)で音量を調節する**

スピーカーについて

- ●スピーカーは防磁タイプのものをお使いください。
- ●スピーカーをテレビに近づけすぎないでください。スピーカーから発生する磁気の影響で画面に色むらがでることがあります。スピーカーはテレビから20cmから30cm以上離して置いてください。スピーカーを離して置いても色むらがでるときは、いったん本機の電源を切り、約30分間そのままにしておきます。その後、再び電源を入れます。

故障かな？と思ったら
ー症状とその原因と対処方法（Q&A）

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

Q 症　状	A 原因と対処（参照ページ）
●電源が入らない ●リモコンで操作できない	■ 電源プラグがはずれていませんか。（21ページ） ■ 電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。（15ページ）
●正常に動作しない	■ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなったときは、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。
●VHF/UHFが映らない	■ アンテナは正しく接続されていますか。（18～20ページ） ■ チャンネル合わせは済んでいますか。（22～27ページ） ■ チャンネル＋/－ボタンで選べないときは、メニューの「＋/－ボタン選局」の設定を「見る」にしてください。（52ページ）
●CATVが映らない	■ 受信契約はお済みですか。 ■ ケーブルは正しく接続されていますか。 ■ チャンネル＋/－ボタンで選べないときは、メニューの「＋/－ボタン選局」の設定を「見る」にしてください。（55ページ）
●BS（アナログ）放送が映らない	■ BSアンテナは正しく接続されていますか。（18～20ページ） ■ BSアンテナの向きが変わっていませんか。（57ページ） ■ コンバーターに電源が供給されていますか。（56ページ）
●BS（アナログ）放送の有料放送が映らない	■ 受信契約はお済みですか。 ■ BSデコーダーは正しく接続されていますか。（63、64ページ） ■ BSデコーダーの電源は入っていますか。 ■ メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」は「自動切換する」または「常に使用する」になっていますか。（63ページ）

ー症状とその原因と対処方法(Q&A)(つづき)

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●色が出ない、おかしい	■ 色あいや色の濃さの調節がズレていませんか。映像調節をやり直してください。(33ページ) ■ 受信周波数がズレていませんか。メニューの「初期設定」の「チャンネル設定の変更」で「受像微調整」を行ってみてください。(52、55ページ)
●映像が乱れる	■ 本機の近くで携帯電話を使用していませんか。2m以上離れて使用してください。 ■ ビデオ1入力端子に接続しているビデオデッキからの映像が乱れるときは、メニューの「各種設定」の「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を「出力しない」に設定してください。(67ページ)
●音が出ない	■ ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。 ■ 消音ボタンを押していませんか。(31ページ)
●音声が重なって聞こえる	■ 二重音声放送の音声が「主＋副音声」になっていませんか。(36ページ)
●BS(アナログ)放送の音声が切り換えられない	■ メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を確認してください。設定が「自動切換する」または「常に使用する」になっているときは、BSデコーダーでしか音声の切り換えができません。(63ページ) ■ BSジャックが「入り(BS固定)」のときは、音声は切り換えられません。(36、50ページ)
●チャンネルを選ぶときの動作がおかしい	■ CATVのチャンネル選局方式が「数字入力方式」に設定されているときは、CATV以外のチャンネル選局も2けた入力になります。CATVをご覧にならないときは、CATVのチャンネル選局方式を「12ボタン方式」にしてください。(54ページ)
●BS(アナログ)放送のチャンネルが選べない	■ BSジャックが「入り(BS固定)」のときは切り換えられません。録画が終わってからBSジャックを解除してください。(50ページ)

Q 症　状	A 原因と対処（参照ページ）
●接続したAV機器からの映像、音声が出ない	■ AV機器は正しく接続/設定されていますか。（62～68ページ） ■ 正しい外部入力（ビデオ入力端子）を選んでいますか。（31、60、61ページ） ■ AV機器の電源は入っていますか。
●突然電源が切れた	■ オフタイマーを設定していませんか。（31ページ） ■ 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。（47ページ） ■ テレビ消し忘れ防止を設定していませんか。（47ページ）
●画面表示が消えない	■ ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでいますか。入力信号がないときは強制的に表示され、消すことはできません。（31ページ）
●2画面表示にならない	■ 左右の画面に同じチャンネルや同じ外部入力の映像を映すことはできません。（42ページ） ■ 左右の画面で同時にBS（アナログ）放送を見ることはできません。
●メモ画面（静止画）にならない	■ 2画面、裏番組、番組一覧を表示中のときはメモ画面（静止画）をご覧になることはできません。
●メニュー画面の項目が選べない	■ 文字が白抜きされている項目は、設定するための条件を満たしていないため選ぶことはできません。設定を見直ししてください。
●外部入力が選べない	■ 使用していない外部入力がスキップされているためです。「入力スキップの設定」を「見ない」から「見る」に変更します。（60ページ）
●電源を切っているのに本体があたたかい	■ 電源を切っていても、一部の電気回路は作動しています。故障ではありません。
●ビデオデッキなどを使用しているときに映像、音声にノイズが入る	■ 本機からの電磁波による影響です。影響を受けなくなるまで、ビデオデッキなどを本機から離してご使用ください。

故障かな？と思ったら
―症状とその原因と対処方法（Q&A）（つづき）

以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられなこともあります。

Q 症　状	A 原因と対処（参照ページ）
●雪が降っているような画面になる（スノーノイズ）・雑音が出る	■ アンテナは正しく接続されていますか。 ■ 屋外のアンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ■ アンテナの向きが変わっていたり、壊れていたりしていませんか。
●画面にはん点が出る・雑音が出る（妨害）	■ ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。
●画面にしま模様が出る・雑音が出る（混信）	■ 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

こんなときは故障ではありません

- ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているたで、人体に影響はありません。
- 画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。色付きが消えるまでには少し時間がかかる場合があります。色付きが起こる場合は、ピクチャーの設定を「10」程度下げることで色付きを軽減できます。（☞ 33 ページ）
- 部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
- 磁石やスピーカーやブースターなどを近づけたとき、画面が揺れたり色むらが出ることがあります。これは磁気の影響を受けているためで故障ではありません。
- ワイドテレビは、地磁気の影響を受けやすいため、画面の映像が右下がりあるいは左下がりに傾くことがあります。これは、故障ではありません。（☞ 28 ページ）

※ 本機は、マイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

こんなメッセージが出たら

以下のメッセージが表示されたときは、原因欄をご確認いただいて、正しく操作してください。

● メッセージ欄の「⃠」マークは、操作禁止マークです。

メッセージ	原　因
■ ⃠	●2画面、裏番組、番組一覧、メモ画面(静止画)モードのときに、ナチュラルシネマボタンを操作したとき。 ●2画面、裏番組の右側画面に対して音声切換ボタンを押したとき。 ●番組一覧モードのときに、音声切換ボタンを操作したとき。 ●ビデオ入力モードのときに音声を切り換えようとしたとき。 ●525p、750pを見ているときにナチュラルシネマを「入り」にしたとき。 ●1125iの映像を見ているときにナチュラルシネマを「入り」にしたとき。 ●BS(アナログ)放送のBモード音声受信時に「TV/独立」を操作したとき。
■ ⃠　BSジャック中	●BSジャックが「入り(BS固定)」になっているときに、BSチャンネルや音声を切り換えたとき。
■ BSアンテナに不具合があります。 BSアンテナ、コード、端子などを調べてください。	●BSアンテナ電源がショートしているとき。
■ BSチャンネルを固定しました。	●「BSジャック」を「入り(BS固定)」にしたとき。
■ デコーダーで設定してください。	●WOWOWの音声切換をしたとき。
■ この操作は2画面ではできません。	●2画面の両画面に同じチャンネルを映そうとしたとき。 ●2画面の両画面にBS(アナログ)放送を映そうとしたとき。 ●2画面の両画面に同じビデオ入力を映そうとしたとき。
■ 無信号のためまもなく電源が切れます。	●無信号電源オートオフが働く3分前のとき。(無信号でなくなるまでメッセージは消えません。)
■ 無操作のためまもなく電源が切れます。	●何も操作しない状態が3時間続き、テレビ消し忘れ防止機能により、電源が切れる3分前のとき。(何かのボタンが押されるか電源が切れるまで、メッセージは消えません。)
■ 音声調節の値をサウンドモード(ユーザー)に記憶しました。	●音声の調節を行って、その設定値をユーザーモードに記憶させたとき。

用語解説

エー
Aモード音声
BS(アナログ)放送で送信される音声種類の一つ。音質はFM放送以上で、テレビ音声と独立音声があります。

ビー
Bモード音声
BS(アナログ)放送で送信される音声の種類のひとつ。音質はCD(コンパクトディスク)と同等です。

ビーエス　ブロードキャスト　サテライト
BS(Broadcast Satellite)
衛星放送のことです。BS-4先発機から従来のBS(アナログ)放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られています。

ビーエス
BSデコーダー
BS有料放送(JSB、St.GIGA)のスクランブルを解除する機器です。

ビーエス
BSデジタルチューナー
BSデジタル放送を見るときに接続する機器です。

シーエス
BS･110度CSデジタルチューナー
BSデジタル放送または110度CSデジタル放送を受信するときに接続する機器です。

シーエーティーブイ
CATV(ケーブルテレビ)
ケーブル(有線)テレビ放送のことです。
放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することにより、放送を受信することができます。

ディー
D映像端子
コンポーネント映像を1本のコードで接続できる端子。数字は扱える信号を意味しています。
本機(D4)ではハイビジョン(1125i)･プログレッシブ(750p、525p)･従来の信号(525i)が扱えます。
対応信号は下記の通りです。

	映像信号フォーマット			
対応する映像出力	1125i	750p	525p	525i
D4	○	○	○	○
D3	○	―	○	○
D2	―	―	○	○
D1	―	―	―	○

ディーイーティー　デジタル　エモーショナル　テクノロジー
DET(Digital Emotional Technology)
地上波放送から衛星デジタル放送のD4信号フォーマット(525i/525p/1125i/750p)まで、さまざまな映像入力を表示デバイスにあわせた緻密な画像に映す高画質化技術です。

エス
S映像信号
映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

エス
S1映像信号
S映像信号にフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。

525i/525p/1125i/750p
放送される映像信号の走査線数と映像方式を表した呼称。本機は、525i/525p/1125i/750pの4方式に対応しています。
525i　：走査線数525本
　　　　インターレース映像方式
525p　：走査線数525本
　　　　プログレッシブ映像方式
750p　：走査線数750本
　　　　プログレッシブ映像方式
1125i：走査線数1125本
　　　　インターレース映像方式

インターレース
テレビの標準方式です。半分の走査線を交互に表示することによって映像を再現します。

コンポーネント映像端子
映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(C_b/P_b、C_r/P_r)の3つのコンポーネント(構成要素)に分離して伝送する接続方法です。
コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントコード)を用います。
通常の映像端子に比べ、色のキレがよく、ちらつきのない画質が得られます。

イーイー
デジタルE.E.
Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+Electronic Eye(電子の目)
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。

デジタルピュア
高画質を実現する「受信チューナー･映像を処理するデジタル回路･ブラウン管に表示する回路など」の技術の総称です。

独立音声
テレビ画面と関係のない音声だけの放送。

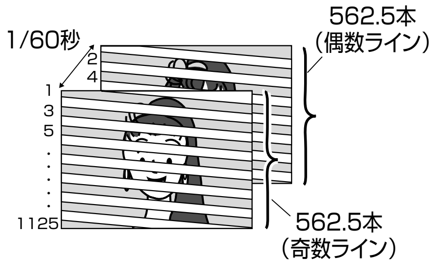
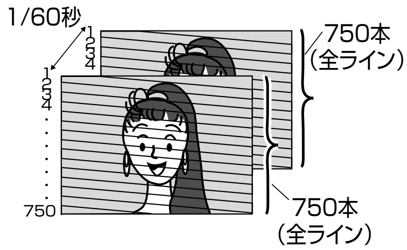
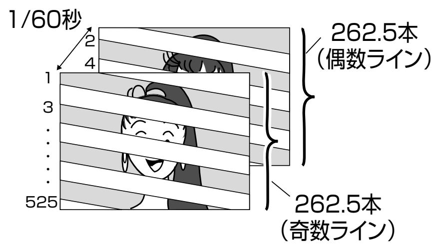
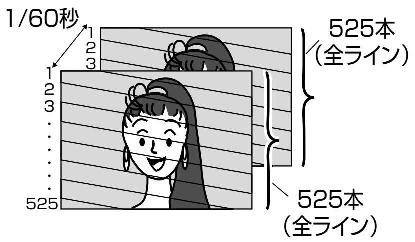
ハイビジョン
画面サイズが16:9で、走査線数1125本の高精細映像方式。

プログレッシブ(750p、525p)
一度にすべての走査線で表示(インターレースではその半分)しているため、従来より高精細な映像方式。本機はDETを使い、さらに最適化しています。

ワイドクリアビジョン放送
画面の横縦比16:9の放送。画面サイズが16:9のテレビでは信号を検出して、自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。(画面サイズが4:3のテレビで見ると画面の上下に帯が出ます。)

衛星デジタル放送の画質について

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送には、デジタル標準テレビ放送（SD）とデジタルハイビジョン放送（HD）があります。各放送には走査線数と走査方式によって以下の4種類があります。

映像信号フォーマット		
デジタルハイビジョン放送（HD）	**1125i（1080i）** 1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式の映像信号です。	
	750p（720p） 1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式の映像信号です。 インターレース方式のように交互に流さないのでちらつきが少なくなります。	
デジタル標準テレビ放送（SD）	**525i（480i）** 1/60 秒ごとに 525 本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式の映像信号です。 地上波放送（VHF/UHF）や BS（アナログ）放送と同等の解像度です。	
	525p（480p） 1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式の映像信号です。 インターレース方式のように交互に流さないのでちらつきが少なくなります。	

● 数値の最後のi, pについて
- i：インターレース（飛び越し走査）
- p：プログレッシブ（順次走査）

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社は、カラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年間保有します。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼になる前に、「故障かな？と思ったら」（69～72ページ)にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	ビクターフラットワイドテレビ
型　　名	AV-36X1500またはAV-32X1500
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせて
お　名　前	
電 話 番 号	(　　　)　　ー
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げの販売店　　　　　(　　　)　　ー

ビクター製品のアフターサービスはお買いあげの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
略号について：S.C.はサービスセンター、S.S.はサービスステーションの略称です。
（2002年8月現在）

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道				
北海道	札　幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭　川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北　見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧　路S.C.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯　広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函　館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4番16号 函館五稜郭 MFビル
東北				
青森	青　森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八　戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘　前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛　岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水　沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋　田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大　館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横　手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙　台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石　巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山　形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒　田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡　山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44 ハイツシンフォニー101号
	福　島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関信越				
新潟	新　潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長　岡S.S.	(025)824-8391	940-0012	長岡市下々条2-1366-1
	上　越S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	長　野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松　本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2丁目4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	前　橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土　浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水　戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	甲　府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	千　葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏　S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦　安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
東京	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
東京	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
東京	本　郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
東京	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
東京	練　馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
東京	大　田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
東京	八王子 S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
東京	【業務用機器専門】のご相談窓口			
東京	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
埼玉	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
埼玉	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
埼玉	大　宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
埼玉	熊　谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39 ツインハイツ石田B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
神奈川	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
神奈川	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
神奈川	横　浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
神奈川	川　崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
神奈川	平　塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
神奈川	相模原 S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静　岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
静岡	沼　津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
静岡	浜　松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町丸之坪鴨田121-1
愛知	三　河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙三丁目10-12
愛知	豊　橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐　阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三　重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
三重	津　S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富　山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町四丁目1-3
石川	金　沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福　井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211
近畿				
滋賀	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
滋賀	滋　賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都南部	【出張修理専門】のご相談窓口			
京都南部	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
京都南部	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
京都南部	京　都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31-1
近畿				
京都北部	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
奈良	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
奈良	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
奈良	奈　良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
大阪	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
大阪	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
大阪	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
大阪	大阪南 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
大阪	堺　S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
大阪	【業務用機器専門】のご相談窓口			
大阪	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
和歌山	田　辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
兵庫東部	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
兵庫東部	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
兵庫東部	神　戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
兵庫西部	姫　路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1
中国				
岡山	岡　山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広　島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
広島	福　山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山　口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
山口	徳　山S.S.	(083)427-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
山口	下　関S.S.	(083)251-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高　松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳　島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高　知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松　山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
愛媛	宇和島S.S.	(089)520-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡佐賀	福　岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
福岡佐賀	久留米S.S.	(094)239-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
福岡佐賀	北九州 S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長　崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
長崎	佐世保S.S.	(095)633-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大　分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊　本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮　崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
宮崎	延　岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島 S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖　縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売（株）サービスセンター（松江・米子担当）	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
島根	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

索　引

アルファベット／数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

主な仕様

種類 フラットワイドテレビ

受信方式 NTSC(VHF/UHF/CATV)

受信チャンネル VHF 1〜12、UHF 13〜 62
CATV C13〜C38
BS1、3、5、7、9、11、13、15

使用電源 AC100V、50Hz/60Hz

消費電力 200W (AV-32X1500)
214W (AV-36X1500)
待機時 0.1W
BSジャック待機時
13W (AV-32X1500)
13W (AV-36X1500)
(BSコンバーター最大4Wを除く)

年間消費電力量 214 kWh/年 (AV-32X1500)
226 kWh/年 (AV-36X1500)

画面寸法（幅X高さX対角） AV-32X1500:
65.9 cm x 37.0 cm x 75.6 cm
AV-36X1500:
74.5 cm x 41.9 cm x 85.4 cm

音声出力 AV-32X1500:10W+10W
AV-36X1500:10W+10W

スピーカー AV-32X1500:
4 cm x 12 cm楕円型、2個
13 cm丸型、1個(低音用)
AV-36X1500:
3 cm x 10 cm楕円型、2個
10 cm丸型、2個

アンテナ端子 VHF/UHF:75Ω、F型
BS:75Ω、F型
(BSコンバーター用電源 DC15V 4W 重畳)

【入力／出力端子】

ビデオ1、ビデオ2(BSデコーダー)、ビデオ3(DVD)、ビデオ4(DV、ムービー)入力端子

S1映像: Y 1V(p-p)、75Ω、同期負
(S映像) C 0.286V(p-p)(バースト信号)、75Ω
映像: 1V(p-p)、75Ω、同期負
音声: 0.5V(rms)、ハイインピーダンス

●ビデオ3(DVD)にはS映像端子はありません。

ビデオ3/DVDコンポーネント映像入力端子

(1125i)
Y : 1V(p-p)、75Ω±20%
同期信号分±0.35V(p-p)、3値同期
P_b、P_r: ±0.35V(p-p)、75Ω±20%
(750p/525p/525i)
Y : 1V(p-p)、75Ω、同期負
C_b、C_r: 0.7V(p-p)、75Ω±20%

ビデオ1/D-VHS、ビデオ5/BS・110度CSデジタルチューナー端子

映像: D端子(D4)
音声: 0.5V(rms)、ハイインピーダンス
(ビデオ5/BS・110度CSデジタルチューナーのみ)

モニター／BS録画出力端子

映像: 1V(p-p)、75Ω、同期負
音声: 0.5V(rms)、ローインピーダンス

オーディオ出力(固定)端子

音声: 0.5V(rms)、ローインピーダンス

BSデコーダー接続

ビットストリーム出力端子: 0.5V(p-p)、75Ω
検波出力端子: 0.67V(p-p)、75Ω

ヘッドホン端子

直径 3.5 mm、ステレオミニジャック

【その他】

最大外形寸法（幅x高さx奥行） AV-32X1500:
84.8 cm x 54.3 cm x 54.2 cm
AV-36X1500:
91.2 cm x 62.4 cm x 59.3 cm

質量(重さ) AV-32X1500:58.7kg
AV-36X1500:80.0kg

付属品 17ページ参照

別売品 テレビスタンド
・RK-C32FD4(AV-32X1500用)
・RK-C36FD4(AV-36X1500用)
アンテナ混合器
・VZ-84

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
※ テレビの型(32型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
※ 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。
※ AV-36X1500およびAV-32X1500は「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

省エネで
守る環境
豊かな暮らし

JVC Loves the Earth

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
76〜77ページをご覧ください。	**東京** 電話 (03) 5684−9311 ファクス (03) 5684−9317 〒113-0033　東京都文京区本郷３丁目14-7　ビクター本郷ビル **大阪** 電話 (06) 6765−4161 ファクス (06) 6765−4891 〒550-0013　大阪市西区新町3-1-31　新町レナウンビル

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	ご使用を中止
●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
ホームAVネットワークビジネスユニット
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話（045）453-2057

0902-HH-MW-VP